

第 50 回 ゴミパイプライン協議会

日時:令和8年5月16日(土)

10 時 00 分～11 時 30 分

場所:芦屋市環境処理センター会議室

1. 市長からの挨拶文代読 【時間設定:5分】

【情報共有議題】

2. 2025 年度活動報告【別紙資料】 【時間設定:25 分】

- 芦屋市、TMES 株式会社【資料①】
- ごみ収集パイプライン利用者の会【資料②】
- 合同会社人・まち・住まい研究所【資料③】

3. 2026 年度活動計画【別紙資料】 【時間設定:25 分】

- 芦屋市、TMES 株式会社【資料④】
- ごみ収集パイプライン利用者の会【資料⑤】
- 合同会社人・まち・住まい研究所【資料⑥】

【議論議題】

4. 2025 年度の利用者起因および設備起因の課題整理

(運転報告書の分析結果の共有と対策の方向性) 【時間設定:35 分】

- TMES 株式会社【資料⑦、⑧】
- ごみ収集パイプライン利用者の会【資料⑨】

【今後の予定】

5. 次回協議会の予定

令和8年11月頃予定

2025 年度 活動報告について

芦屋市

1 代替収集の検討

昨年度はパイプライン施設の代替収集案について重点的に話し合いを進めました。8月からはファシリテーターを導入し、公平な立場から代替収集案の検討について差配いただきました。それに伴い、ごみ収集パイプライン利用者の会の皆様のご意向だけでなく、ご意向に至るまでの背景も感じとることができ、今後の両者にとってさらなる信頼関係を築いていけるきっかけとなったと実感しております。

また、代替収集案の検討にあたっては、ごみ収集業務を行っている収集事業課と連携を行い、ワーキンググループにおいても意見や実務の現状報告していただき、代替収集の検討を進めてまいりました。

今年度実施するモニター実施にあたっては1月頃より管理組合・自治会に対して協力のご依頼をさせていただき、理事会や役員会等で説明及びご検討いただきました。説明会では利用者のみなさまの環境に対する意識の高さを実感することも多く、本市環境行政がみなさまのご理解とご協力の上で成り立っていることを再認識いたしました。ご協力いただける管理組合・自治会も順次決定してきており、今年度のモニター実施に向けた土台を築くことができたと考えております。

2 CO2 削減について

令和7年度もごみ収集パイプライン利用者の会及びTME Sと連携しながら引き続きCO2削減に取り組みました。令和6年度実績では、基準年度よりも削減率が19.5%となりました。令和7年度については現在データ収集中ですが、さらなる削減率が見込まれます。

しかし、老朽化による輸送管の穴あきや投入口に投入してはいけないごみによる運転停止回数が増加しております。特に芦屋浜地区の輸送管は、導入後約45年以上経過しており、老朽化による穴あきは、さらに増加していくと想定されます。運転停止になった場合、復旧作業に伴う通気運転による電力使用量が増加するため、輸送管の計画的な補修や投入できないごみの啓発を行ってまいりました。

TMES(株)**1.システム異常について**

5月末～7月末の約2か月間で、浸入水による影響と思われる異常が26件発生しました。それによる運転停止も発生しており、今後も降雨時の運転に注視いたします。

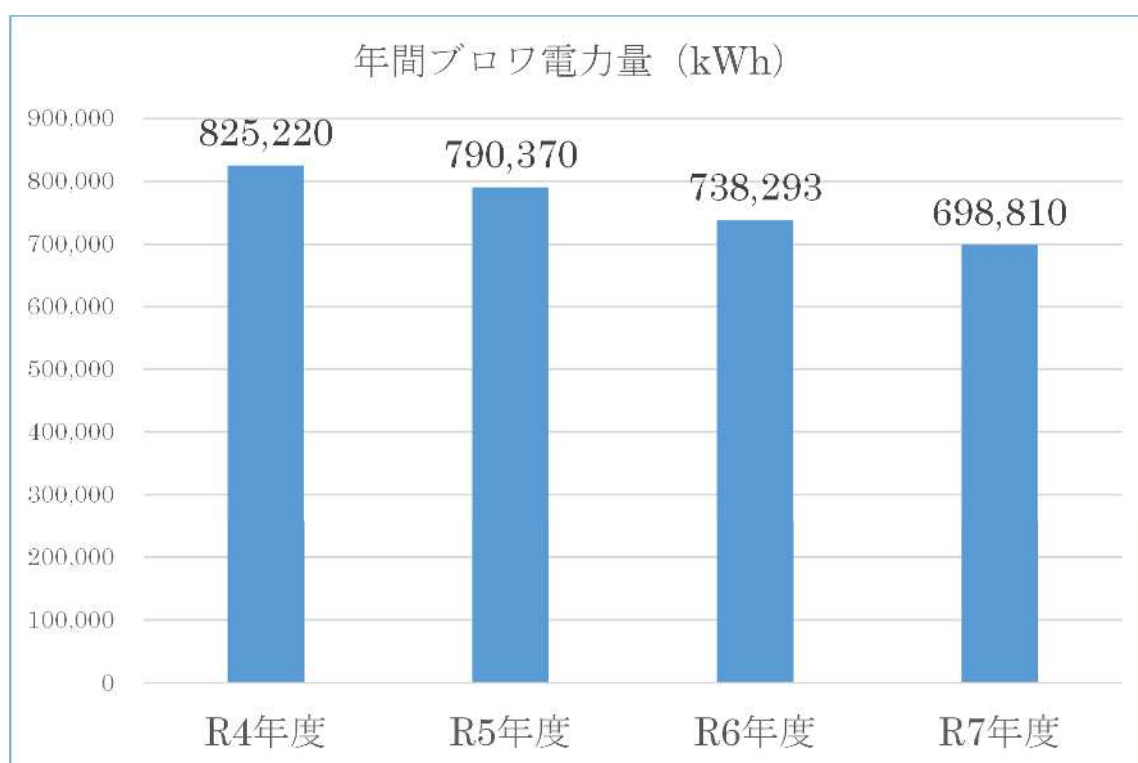
また、ごみ堆積による運転停止が多く発生しました。（運転停止7件の内、6件）詰まりの原因となるごみを投入しないようお願いいたします。

尚、UPS バッテリー、V ベルト、投入口カギに関する部品交換等は48件あり、（前年度：58件）巡回点検時に早期に異常を発見し、修繕を行うことで利用者様のご不便を減らすことに今後も注力いたします。

2.電気使用量の削減について

電気使用量の削減について、令和7年度は令和4年度から目標としておりました15%以上削減することができました。（15.3%削減）皆様にご協力いただき、心より感謝申し上げます。

※令和5年度は定時満杯運転や輸送管置換工事による長期間の運転停止がありましたので、令和4年度の電気使用量と比較いたしました。



2025年度の活動

本会では、会員が毎年交代するため、活動内容をわかりやすく引き継ぐことを重視しています。2025年度は、次の4つの活動に取り組みました。

1. 継続的な情報収集

私たちは、「**情報を知ることが行動につながる**」と考えています。無関心が最大の課題であるとの認識のもと、芦屋市だけでなく他の自治体やAIを利用してヨーロッパ・米国・東南アジア等世界のごみに関する情報を積極的に収集しています。

2. 代替案の検討と課題解決の提案

収集した情報は、会員、利用者、市議会議員などに共有し、利用者の会で報告しました。2025年度は合計**11回の会議**を開催しています。

また、ワーキンググループを毎月開催し、パイプライン廃止後を見据えた代替案の検討と、ごみ問題の解決策の提案を行いました。特に、実証実験(モニター)の実施に向けた議論を重点的に進めました。

3. 啓発・注意喚起活動

2025年度は、利用者の不適切な利用により、**パイプラインが5回停止**しました。不法投棄やマナー違反は、設備の劣化や詰まり、コスト増加、寿命の短縮につながります。

これを防ぐため、芦屋浜・南芦屋浜の全戸に「**パイプライン年次報告書**」を配布し、正しい利用方法の周知を行いました。あわせて、ホームページなどを活用し、「詰まりゼロ」を目標に継続的な啓発を行いました。

4. 新しい街づくりの提案

将来に向けては、市民と行政がそれぞれの役割を果たし、協力していくことが重要です。具体的な提案には至りませんでしたが、100年先を見据え、芦屋浜・南芦屋浜の持続的な発展を目指した「**市民主体の街づくり**」の方向性を共有しました。



芦屋市廃棄物運搬用パイプライン代替収集案合意形成における 報告書

令和 8 年 3 月 31 日

芦屋市市民生活部環境・経済室環境施設課

合同会社 人・まち・住まい研究所

業務概要

本業務は、令和 7 年度芦屋市廃棄物運搬用パイプライン代替収集案合意形成業務委託契約に基づき、燃やすごみの一部をパイプライン施設に代わる新しいごみ収集システムへ移行するための代替収集案の策定及び利用者の会との合意形成支援を目的として実施したものである。

合同会社人・まち・住まい研究所は、ごみ収集パイプライン利用者の会を中心とするワーキンググループ(以下「WG」という。)に中立的なファシリテーターとして参加し、協議の進行・取りまとめ、会議録の作成、代替収集案の比較検討資料の整備、関係各課・関係機関との調整支援等を行った。

本報告書は、令和 7 年 8 月から令和 8 年 3 月までの業務実施記録、協議の経過、業務の成果(本年度の決定事項)及び次年度への継続審議事項を取りまとめたものである。

1. 業務実施記録

本年度実施したワーキンググループ、事前協議及び関係各課協議の一覧を以下に示す。WG 委員名については、本表では総称表記した。

開催日	会議種別	会議名	参加者	内容の要点
2025 年 7 月 28 日	事前協議	プロジェクト ・キックオフ	芦屋市環境施設課 人・まち・住まい研究所 (浅見・笠原)	今後のスケジュール確認 これまでの議論で出た課題(住宅形態別の収集場所、車両アクセス、住民利便性、管理境界等)の整理
8 月 19 日	事前協議	第 5 回 WG 事前協議	芦屋市環境施設課 人・まち・住まい研究所 (浅見・笠原)	WG 進行方法・中立性の確認 ホワイトボード活用・進行ルールを確認

開催日	会議種別	会議名	参加者	内容の要点
8月26日	WG	第5回 WG	WG 委員、芦屋市環境施設課・収集事業課、人・まち・住まい研究所(浅見・笠原・伊藤)	ファシリテーター就任挨拶（ファシリテーションの基本方針説明） 各委員から意見を聴取 住民意見の多様性が顕在化（地下ピット方式等の提案）
9月11日	事前協議	第6回 WG 事前協議	芦屋市環境施設課、人・まち・住まい研究所(浅見・笠原)	個別収集・吸引収集の課題 カート方式の有力性の確認 カート設置に伴う景観と運用
9月19日	WG	第6回 WG	WG 委員、芦屋市環境施設課・収集事業課、人・まち・住まい研究所(浅見・笠原・伊藤)	指定ゴミ袋利用状況の現状報告 県・UR との啓発協議経緯 パイプライン管路修繕計画報告 委員から地下ピット方式の提案
10月10日	事前協議	第7回 WG 事前協議	芦屋市環境施設課職員、人・まち・住まい研究所(浅見・笠原)	地下ピット方式と地上コンテナ方式の比較表(勝敗表)整理 地上コンテナの仕様・運用課題 囲いの建築基準法上の論点整理
10月21日	WG	第7回 WG	芦屋市	地下ピット方式と地上ステーション方式の比較検討(美観・利便性・安全性・コスト・維持管理等) 代替収集場所の配置優先順位確認 年内に3案を提示する方針を決定
11月15日	協議会	パイプライン協議会	WG 委員、芦屋市市民生活部長、環境・経済室長、環境施設課・収集事業課、TMES、人・まち・住まい研究所(浅見・笠原)	パイプラインの運転方法についての報告と・分析と今後の対策 年次報告 代替案の進捗状況
11月18日	事前協議	第8回 WG 事前協議	芦屋市環境施設課職員、人・まち・住まい研究所(浅見・笠原)	検討中の収集方式(カート収納・金属ボックス・ネット)整理 実証実験の課題 住宅タイプ別の実施方法 収集ボックスの設計検討

開催日	会議種別	会議名	参加者	内容の要点
11月19日	WG	第8回 WG	WG 委員、芦屋市環境施設課・収集事業課、人・まち・住まい研究所(浅見・笠原・伊藤)	代替収集案の基本方針の再整理 住宅4タイプ(高層・中層・タウンハウス・戸建て)で3案を1か月ごとに実証実験を行う枠組みを決定
11月28日	事前協議	第9回 WG 事前協議	芦屋市環境施設課職員、人・まち・住まい研究所(浅見・笠原)	実証実験向け3パターンの方針 メーカー連携の報告 評価基準(利便性・コスト・環境影響・災害対応)の整理
12月8日	WG	第9回 WG	WG 委員、芦屋市環境施設課・収集事業課、人・まち・住まい研究所(浅見・笠原・伊藤)	実証実験のスケジュールと自治会・管理組合との調整方法協議 地下ピット方式等の取扱い整理 カート収納箱仕様の論点整理
12月12日	事前協議	第10回 WG 事前協議	芦屋市環境施設課職員、人・まち・住まい研究所(浅見・笠原)	実証実験期間の想定 法規・景観上の整理 デザイン方針の検討 ゴミ袋サイズと運用ルールの協議
12月22日	WG	第10回 WG	WG 委員、芦屋市環境施設課・収集事業課、人・まち・住まい研究所(浅見・笠原・伊藤)	実証実験の実施方針決定 地下ピット方式は実証対象外と確定。30L ゴミ袋投入を基本仕様 自治会選定は市が行うことを決定
2026年 1月6日	他課協議	建築住宅課・まちづくり課協議	芦屋市建築住宅課、まちづくり課職員、環境施設課職員、人・まち・住まい研究所(浅見)	ゴミカート収納ボックスの建築基準法上の取扱いを確認 高層住宅敷地内の建築は困難 景観条例上は景観協議が必要
1月13日	WG	第11回 WG	WG 委員、芦屋市環境施設課・収集事業課、人・まち・住まい研究所(浅見・笠原・伊藤)	前項他課協議結果の共有 カート収納ボックス・ゴミ庫を建築物としない方針の決定 実証実験の運用設計、KPI 設定 アンケート設計の検討
1月27日	WG	第12回 WG	WG 委員、芦屋市環境施設課・収集事業課、人・まち・住まい研究所(浅見・笠原・伊藤)	実証実験の名称変更「モニター」 アンケート4段階評価 アンケートにID付与の方針決定

開催日	会議種別	会議名	参加者	内容の要点
			見・笠原・伊藤)	
2月2日	事前協議	第13回 WG 事前協議	芦屋市環境施設課職員、 人・まち・住まい研究所 (浅見・笠原)	ごみ出し時間ルールの方向性 実証実験のスケジュール検討 説明資料・アンケート設計 責任体制と連絡窓口
2月16日	WG	第13回 WG	WG 委員、芦屋市環境施設課・収集事業課、人・まち・住まい研究所(浅見・笠原・伊藤)	モニター実施候補地毎の進捗共有 ゴミカート収納ボックスの仕様・設置場所・運用の検討 モニター実施時のルール検討 ・検証方法の検討 アンケート設計の詳細化
3月2日	事前協議	第14回 WG 事前協議	芦屋市環境施設課職員、 人・まち・住まい研究所 (浅見・笠原)	設備・製品の検討状況 モニタリング実施計画 収集ルール・管理体制 道路占用・景観配慮の論点整理
3月10日	WG	第14回 WG	WG 委員、芦屋市環境施設課・収集事業課、人・まち・住まい研究所(浅見・笠原・伊藤)	モニター候補団体調整状況の確認 ごみ出し時間ルールの継続協議 カート収納ボックスの色彩シミュレーション・材質検討 アンケート12種類の最終調整、次年度日程調整。

2. 協議の経過(時系列まとめ)

①業務開始期(令和7年7月-8月)

～前提条件の整理とファシリテーション体制の確立～

令和7年7月28日のキックオフミーティングにおいて、平成30年制定の「芦屋市廃棄物運搬用パイプライン施設の運用期間を定める条例」により、芦屋浜区域は令和21年(2039年)3月31日、南芦屋浜区域は令和33年(2051年)3月31日をもって運用期間が終了することを確認。

当時までの利用者の会との協議で整理されていた主要課題は、住宅形態別の収集場所確保(高層・中層・タウンハウス・戸建て)、パッカー車寄付き困難な箇所への対応、エレベーター停止階からの動線負担、管理境界の不明確さ等であった。

第5回 WG 事前協議(8月19日)では、本業務における受託者の立ち位置を、芦屋市と利用者の会の双方から独立した中立的進行役と明確化し、参加者が忖度なく発言できる場の設計、ホワイトボードによる意見の見える化、ファシリテーショングラフィックの活用方針を確認した。

②第5回 WG(8月26日)

～住民意見の網羅的聴取と評価軸の抽出～

第5回 WG では、新任のファシリテーターから、合意形成における「共感」「理解」「納得」の概念整理及び全員一致ではなく相互理解に基づく着地点を目指す旨を説明した上で、各委員から現状認識と代替収集案に対する意見を一巡聴取した。

聴取された主要な論点は次のとおりである。第一に「生ごみをいつでも捨てられる」現行の利便性の維持を最優先とすべきとの意見が複数委員から出された。第二に、ゴミ捨て場の移設は住民間の新たな摩擦要因となるため丁寧な合意形成が必要との指摘があった。第三に、野村委員からは欧州(スペイン・バルセロナ等)で普及している地下ピット方式の事例紹介があり、景観に配慮した先進的な代替方式として検討対象に加えるべきとの提案がなされた。第四に、人口減少に伴う行政サービス水準の低下が避けられないとの長期的視点、賃貸住宅居住者からのコスト負担への懸念(おおなが委員)等、現実的制約に関する意見も提示された。

③第6回 WG(9月19日)

～住民意見の網羅的聴取と評価軸の抽出～

第6回 WG では、前回の議論内容をファシリテーターが要約して提示し、合意形成のたたき台として「住民の納得を最優先する丁寧な合意形成プロセスの設計」「利便性の維持と景観の向上を両立させる目標設定」「コストの透明化と住民負担への配慮」「先進事例に学ぶ未来志向の技術調査」「人口減少や物理的制約といった現実的課題の直視」の5点を基本方針として整理した。

また、条例上の前提条件として、運用期間終了に向けた45年間で総額85億円の予算枠及び維持管理は住民が担うとの原則が再確認された。野村委員からは地下ピット方式の追加情報提供がなされ、ファシリテーターより、実現可能性の検証のため海外事例(設置・運用・維持管理コスト、現地での評価点・課題)の調査を依頼した。

④第7回 WG(10月21日)

～地下ピット方式と地上方式の比較検討～

第10月10日の事前協議で整理した「評価表」に基づき、地下ピット方式と地上コンテナ方式の比較検討を行った。評価項目として、美観、利便性(投入しやすさ)、安全性、設置コスト、維持管理コスト、保守点検頻度、停止時影響、浸水・豪雨時リスク、設置基準上の取扱、騒音・振動、市内展開性、環境負荷(LCC 含む)、住民受容性、清掃性、収集効率、停電時利用、ユニバーサルデザイン配慮、不法投棄・カラス対策等を設定し、各方式について重み付けと評価を協議した。

検討の結果、安全性・清掃のしやすさ・設置コストの面では地上方式が優位、設計自由度や美観面では両方式とも工夫により対応可能との結論が示された。地下ピット方式は機構が複雑で故障リスクが高く、海外製部品の取寄せに 1-2 か月を要する等の維持管理上の懸念が大きいことが共有された。

併せて、代替収集場所の配置優先順位として、第一に既存パイプライン投入口と同一位置、第二に投入口に近接する位置、第三にパッカー車が寄付ける範囲内の位置、という三段階の原則を確認した。年内に 3 案程度を住民に提示する方針も決定された。

⑤第 8 回 WG(11 月 19 日)

～カート収納方式の中心化と実証実験枠組みの決定～

第 8 回 WG では、これまでの議論を踏まえ、カート収納方式を中心に検討を進める方針で合意した。併せて、実証実験を翌年度に実施することとし、住宅 4 タイプ(高層・中層・タウンハウス・戸建て)を対象に、3 パターンの収集方式を 1 か月ごとに試行・比較する枠組みを決定した。

同会議では、実証実験の予算確保のため令和 8 年 2 月頃までに方針を固め、令和 8 年 3 月議会での予算承認を目指すこと、収集方式の委託化は当面行わず直営を基本とすること、収集場所案は協議会で素案を作成し最終的には現場や関係自治会・管理組合との協議を経て決定することも確認された。

⑥第 9 回-第 10 回 WG(12 月 8 日・12 月 22 日)

～実証実験の具体化と地下ピット方式の対象外確定～

第 9 回 WG では、実証実験の具体的な方式案として、カート収納ボックス、金網ごみ庫、金属製収納ボックス、折り畳み式ネットカゴ等の選択肢を整理した。地下ピット方式については、過去の比較で点数・成績がカート方式より劣り、コスト・導入難度の面で現時点での採用は困難と判断され、将来的な技術革新や住民合意があれば再検討の余地を残しつつ、本年度の実証実験対象外とすることが確認された。

第 10 回 WG では、実証実験を翌年度実施する方針を正式決定し、住宅 4 タイプ別のモデル地区を設けて 1 か月ごとに 3 方式を入れ替える形で実施すること、費用は市が負担すること、自治会選定は市が責任を持つことを決定した。カート収納ボックスの基本仕様として、30L のゴミ袋を投入可能とすること、建築物とみなされない方法で設置すること、景観条例に適合した色・素材で設計することが合意された。

⑦建築住宅課・まちづくり課協議(令和 8 年 1 月 6 日)

～法的論点の整理～

代替収集設備の建築基準法上及び景観条例上の取扱いを明確化するため、令和 8 年 1 月 6 日に芦屋市建築住宅課及びまちづくり課との協議を実施した。協議結果の要点は以下のとおりである。

- ・ゴミカート収納ボックスは、近畿建築行政会議「共通取扱集」に基づき、奥行 1m 以内「又は」高さ 1.4m 以内のいずれかを満たせば建築物に該当しない取扱いである。幅方向に連続していても建築物とはみなさない解釈となる。
- ・仮に建築物と判断された場合、基礎構造・耐震性能の要求、建築確認申請、道路内建築物の場合は建築審査会の同意が必要となり、コストが著しく増加する。
- ・高層住宅エリアは日影規制前の建築物であり既存不適格となるため、敷地内への新規ゴミ庫の増築は実質不可能である。屋根を格子状にする等、建築物に該当しない形態を採用する必要がある。
- ・結論として、代替収集により発生するゴミ置き場・カート収納箱等は、いずれも建築物ではないものとして提案する以外に方法がない。
- ・都市景観条例上、小規模工作物のため申請は不要だが、まちの景観に影響を与えるため景観協議の対象となる。実証実験前に景観協議にかけることが望ましい(月 1 回開催)。

⑧第 11 回-第 12 回 WG(1 月 13 日・1 月 27 日)

～運用設計と並行課題への対応～

第 11 回 WG では、前項他課協議の結果を共有し、カート収納ボックス及びゴミ庫を建築物として建てない方針を正式決定した。併せて実証実験の運用設計、KPI 設定、アンケート設計の検討に着手した。

第 12 回 WG(1 月 27 日)の時点で、芦屋浜地区の一部(高浜地区)においてパイプライン投入口への違反ゴミ(危険物・大型物)の投入が継続していたことから、運転再開の判断は違反ゴミの発生が止まるまで停止を継続することとし、臨時収集を 2 月から週 2 回(月曜・木曜)に変更することを決定した。これは本業務本来の合意形成業務とは別の緊急対応事項であるが、利用者の会との信頼関係の維持に直結する論点として WG で取り扱った。

また、同会議で「実証実験」という用語が住民に誤解を生む懸念から、名称を「モニター実施」、対象地域を「モニター地域」と改めることを決定した。アンケートは原則ウェブ回答(QR コード+ID 付与による重複防止)、紙提出も可、設問は 4 段階評価(中間値なし)とすることも決定した。

⑨第 13 回-第 14 回 WG(2 月 16 日・3 月 10 日)

～候補団体調整と設備仕様の詰め～

第 13 回・第 14 回 WG では、モニター実施候補団体との調整状況を継続的に共有した。高層住宅についてはアステムの理事会において前向きな受入意向が示され、4 月頃の総会で正式決定の見込みとなった。中層住宅(ラヴェール)、タウンハウス(浜風)、戸建て(緑西)については、それぞれ管理組合・自治会の規約や役員改選の事情により調整に時間を要しており、年度末時点でも一部に交渉継続中の項目が残った。

カート収納ボックスの設備仕様については、外構メーカー及び北陸のステンレス加工業者にも問い合わせを行い、代替メーカーの選定を進めた。コンクリート基礎による固定は移設困難となるため仮設的な設置方法を採用する方向で調整した。

色彩については、第 14 回 WG において景観担当部局へ提出するためのオフホワイト・グ

レー・銀色・焦げ茶・緑の5色のシミュレーション資料を作成し、参加者から意見を聴取した。光沢塗装及びステンレス・アルミの地金は景観条例上原則禁止となるため、サンドブラストやヘアライン仕上げ等のマット質感での対応を検討することとした。

アンケートは住宅4形態×3回の計12種類を作成する方針とし、設問内容、配布・回収方法(ウェブ推奨・紙併用)、ID管理方式、設問の段階数(4段階)、属性質問の設計を順次詰めた。

3. 業務の成果(本年度の決定事項)

本年度の協議を通じて確定した主要事項を以下に結論ファーストで示す。

①代替収集案の基本方針

- ・代替収集案の検討は、住民の納得を最優先とし、利便性の維持と景観の向上の両立、コストの透明化、現実的制約の直視を基本理念とする。
- ・代替収集場所の配置優先順位は、第一に既存パイプライン投入口と同一位置、第二に投入口に近接する位置、第三にパッカー車が寄付ける範囲内の位置とする。
- ・代替収集方式はカート収納方式を中心に検討する。
- ・地下ピット方式は本年度の実証実験対象外とする(将来的な技術革新や住民合意があれば再検討の余地を残す)。
- ・収集体制は当面の間、直営を基本とする。

②翌年度モニター実施(実証実験)の枠組み

- ・実施期間は令和8年9月以降、おおむね12月までの3-4か月間を想定する(設備の入替期間を含めて最大4か月)。
- ・対象は住宅4形態(高層・中層・タウンハウス・戸建て)のモデル地区とし、各地区で3つの収集方式を1か月ごとに入れ替えて試行する。
- ・試行する3方式は、集合カート方式、金網ごみ箱方式、カート収納ボックス方式を基本とする(住宅形態により組合せを調整)。
- ・モニター実施期間中は対象地区のパイプライン利用を一時停止し、仮設のごみ収集所を設置する。
- ・モニター実施の費用は市が全額負担する。
- ・候補自治会・管理組合の選定は市が行う。
- ・モニター実施で使用するカート及びゴミ箱の最大数は21台とする。
- ・モニター実施期間中の問合せ・トラブル対応窓口は環境施設課が一元的に対応する。

③アンケート(モニター調査)の設計

- ・アンケートは住宅4形態×3回の計12種類を作成し、各方式の試行終了ごとに配布・回収する。最終回は過去3方式の比較設問を追加する。
- ・回答方式は原則ウェブ回答(QRコード+管理ID)を推奨し、やむを得ない場合は紙での提出も可とする。

- ・ 回答の重複を防ぐため、紙・ウェブ双方に管理 ID を付与する。
- ・ 設問は 4 段階評価とし、中間(ニュートラル)の選択肢は設けない。
- ・ 属性として年代・性別・主にごみ出しを担当する者か否かを聴取する。
- ・ 結果及びフィードバックは市ホームページ及び利用者の会のホームページで公表する。
- ・
- ・

④設備仕様と法令対応の方針

- ・ カート収納ボックス及びゴミ庫は、いずれも建築物に該当しない形態(奥行 1m 以内又は高さ 1.4m 以内、屋根は非設置又は格子状)で設計する。
- ・ 基本仕様として 30L ゴミ袋の投入を前提とする(45L は扱いを別途整理)。
- ・ 設置方法はコンクリート基礎による固定を避け、移設可能な仮設的設置とする。
- ・ 景観条例適合のため、光沢塗装及び金属地金露出を避け、サンドブラスト・ヘアライン仕上げ等のマット質感を基本とする。
- ・ 実証実験前に景観協議へ付議することを前提とし、まちづくり課との継続協議を行う。
- ・ 道路占用が発生する場合は、まず市が許可申請者となり、本格運用後に自治会名義へ変更する方向で整理する。

⑤収集ルール of 原則

- ・ モニター実施期間中の収集回数は週 3 回を基準とする。
- ・ ごみ出し時間は原則として収集日の朝 8 時半までを共通ルールとするが、24 時間排出可能とするか否かは方式・地域の特性に応じて柔軟に対応し、モニターを通じて検証する。
- ・ 違反ごみ(指定袋未使用・分別違反等)はネットに入れて保管し、シールを貼って残置・後日回収する運用を基本とする。

⑥代替収集案の基本理念(再整理版)

- ・ 住民の納得を最優先とした丁寧な合意形成プロセスの設計
- ・ 利便性の維持と景観向上を両立させる目標設定
- ・ コストの透明化と住民負担への最大限の配慮
- ・ 国内外の先進事例に学ぶ未来志向の技術調査
- ・ 人口減少や物理的制約といった現実的課題の直視

4. 継続審議事項(積み残し課題)

本年度の協議で結論に至らず、次年度以降に継続して検討する必要のある事項を以下に列挙する。

①モニター実施(実証実験)に関する継続事項

- (1) モニター実施候補団体のうち、年度末時点で正式合意に至っていない管理組合・自治会との交渉継続(中層・タウンハウス・戸建ての一部)。

- (2) モニター実施対象地区における具体的なごみ収集場所の最終確定、及び設置イメージ図の作成・住民説明。
- (3) モニター実施の最終的なスケジュール(各方式の実施順序・実施日程)の確定。
- (4) モニター実施で使用するカート総数の最終確定及び納期管理。

②設備の仕様・調達に関する継続事項

- (5) カート収納ボックスの最終的な色彩・材質の確定(景観担当部局との協議結果を踏まえた決定)。
- (6) カート収納ボックスの製造メーカー選定及び仕様書(性能発注)の最終化。
- (7) ゲート部材(四国化成製品の廃盤)の代替品の選定及び設計反映。
- (8) カートの蓋・投入口の構造、開閉方式、ヒンジ等可動部の耐久性の検証。
- (9) 設置場所ごとの清掃用水道・排水溝等の付帯設備の要否及び負担区分の整理。

③法令・景観に関する継続事項

- (10) 景観条例に基づく景観協議への正式付議(まちづくり課との継続協議)。
- (11) 道路上に設置する場合の道路占用許可申請手続きの整理(申請者名義変更を含む)。
- (12) カート収納ボックス等に関する都市景観条例上のマンセル値等のチェックリスト化。

④運用ルール・合意形成に関する継続事項

- (13) ごみ出し時間ルール(24 時間排出可能か朝 8 時半までの限定排出か)の最終決定及び方式・地域別の運用設計。
- (14) カートの蓋の取扱い(住民が事前に開放するか、収集担当者が現地で開放するか)の運用ルールの確定。
- (15) 45L ゴミ袋の取扱い(投入口サイズとの整合、運用上の制約)の整理。
- (16) モニター実施後の本格導入に向けた合意形成手法の設計(住民説明会・アンケート・自治会協議の進め方)。
- (17) 運用設計における KPI(排出時刻遵守率・指定袋使用率・違反件数・苦情件数等)の最終確定及び記録方法の設計。
- (18) 管理責任の所在(市・自治会・管理組合の役割分担)の文書化、及び連絡窓口体制の整備。

⑤関連する並行課題

- (19) 芦屋浜地区一部(高浜地区等)におけるパイプラインへの違反ごみ投入問題への対応(運転再開の判断、UR・兵庫県との協議継続、住民への啓発強化)。
- (20) パイプライン廃止後の地下輸送管の処理方針(モルタル詰め等)の整理及びコスト試算。
- (21) 条例で定められた 85 億円の予算枠と代替収集案の総事業費(整備費・運用費・更新費)との整合確認。
- (22) 利用者の会及びパイプライン協議会への報告内容の整理、及び次年度の年 2 回の協議会開催に向けた準備。

結語

本年度の業務を通じ、代替収集案の方向性として「カート収納方式を中心とする３方式の比較検証」が定まり、翌年度のモニター実施に向けた基本的な枠組み・予算・仕様の骨子が整理された。また、建築基準法・都市景観条例上の取扱いについても主要な論点が整理され、次年度以降の設計・調整の前提条件が明確化された。

一方で、モニター実施候補団体の最終確定、設備の最終仕様、24 時間排出ルールの是非、景観協議への正式付議等、次年度に持ち越すべき重要事項も少なくない。次年度業務においては、本報告書の継続審議事項を起点として、実証実験の確実な実施と本格導入に向けた合意形成の深化を図るものとする。

以上

2026 年度 活動計画

芦屋市

1 代替収集案の検討

2026 年（令和 8 年）度はパイプライン施設の代替収集案にとって非常に重要な 1 年となります。現在まで机上で議論していた代替収集案を一部地域の利用者の皆様に実際に体験いただくモニター実施をいたします。ご協力いただく地域の皆様には感謝申し上げますとともに、可能な限りご負担の少ないモニター実施となるように対応いたします。また、地域の皆様には代替収集案の利便性や維持管理における諸問題などをご確認いただく事業である旨を適切に周知いたします。モニター実施後のアンケートにおいては想定外の課題も浮き彫りとなる可能性もあり、よりブラッシュアップした代替収集案の検討にアンケート意見を活用してまいります。検討に当たってはごみ収集パイプライン利用者の会、環境施設課や収集事業課の意見だけでなく、道路・公園課やまちづくり課など関係機関の意見をワーキンググループ等で反映するよう継続してまいります。

モニター実施のデータ集約後はパイプライン施設の利用地域の皆様に集約結果を公表・説明し、2034 年（令和 16 年）4 月から開始される芦屋浜地区のパイプライン運用廃止に向けた移行作業を自分事として実感いただけるようにいたします。今年度行う「代替収集案のモニター実施」はこれまで以上に意見集約・合意形成に時間がかかりますが、適宜、ごみ収集パイプライン利用者の会とスケジュール管理を行いながら、進めていきます。

代替収集案の決定につながる一年にしてまいります。

TMES 株式会社

1, 安定稼働への貢献

巡回点検で不具合対応を行い、異常発生を未然に防ぎ、システム異常や問い合わせを減らせるように努め、安定稼働に貢献いたします。

2, 電気使用量の削減

今後も環境への取り組みとして CO₂排出量の削減として、効率的な運転を行い、電気使用量を減らせるよう、皆様のご協力のもと、社会貢献に取り組んでまいります。

削減目標：令和 4 年度と比較して 30%削減（令和 7 年度と比較して約 17.5%削減）

2026 年度の活動目標

2026 年度は、次の 4 つを具体的な目標として取り組みます。



1. 利用者が原因となるパイプライン停止のゼロ化

正しい利用方法の周知を徹底し、不適切な投入やマナー違反を防ぐことで、利用者起因の停止をゼロにします。

2. 毎年交代する利用者の会会員への迅速な情報共有

会員の交代を前提とし、重要な情報を速やかに共有できる仕組み(パイプライン活動一引継書)を整え、組織としての対応力を高めます。

3. 実証実験(モニター)の実施と結果の検証

パイプラインに代わる収集方法について実証実験を行い、安全性・利便性・運用面の課題を整理し、今後の方針検討につなげます。

4. CO₂排出量の削減(基準年比 20%以上)

省エネ運転のさらなる検討とごみ減量の推進により、基準年(平成 18 年度～平成 25 年度平均)と比較して、20%以上の CO₂削減を目指します。

5. 最終ゴール

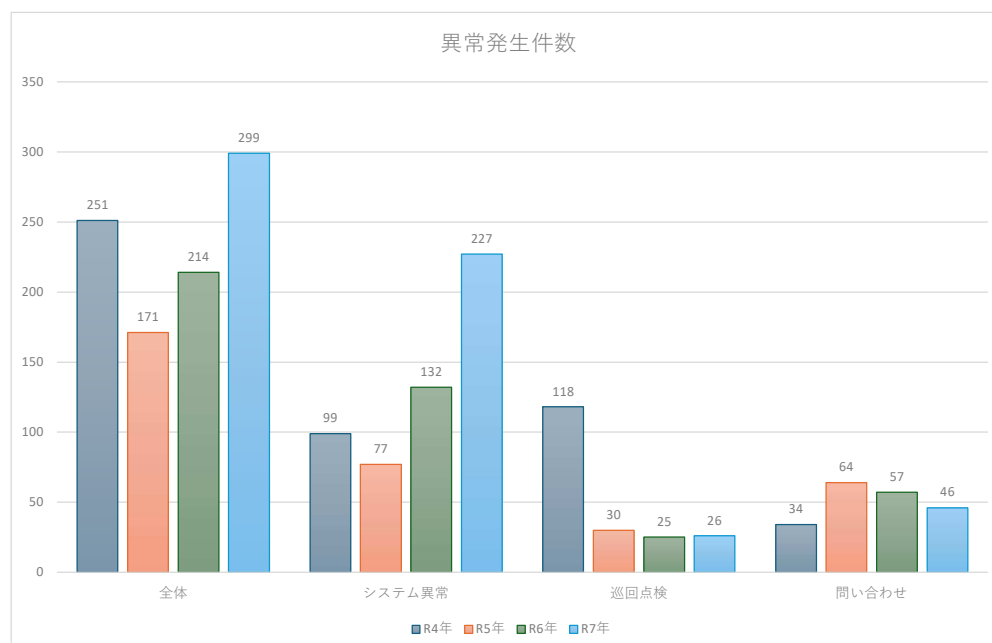
条例で定められた使用期限まで、パイプラインを安全に維持します。あわせて、市民が主体となる持続可能な街づくりモデルを確立します。

項目		実施内容											
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
代替収集モニター実施	ワーキンググループ パイプライン協議会	ワーキンググループ毎月 5/16 パイプライン協議会 パイプライン協議会											
	モニター実施準備	実施自治会・管理組合の決定 ・実施自治会・管理組合への説明 (アンケート雛形配布) ・モニター実施場所の決定											
	モニター実施	各住戸タイプ×3種類のモニター実施											
	アンケート調査	各住戸タイプ×3種類のアンケート配布と回収 自治会・管理組合ヒアリング調査 アンケート集計と分析・結果の公表											
行政の動き		モニター実施業者決定 工事・収集ボックス等の手配・制作準備 工事・カート等の設置と撤去											

令和7年度パイプライン運転報告

- ・昨年度と比較して異常発生件数は増加しており、特にシステム異常が増加しております。

その内、排出弁や吸気弁等の開閉異常が大幅に増加しております。



主な異常内容について

- ・ローカル設備 排出弁、吸気弁等の開閉異常：96件（昨年度：48件）

内容 弁にごみ噛みこみ：50件 ブレーカートリップ：19件

確認時に異常が解消されていた不具合：13件 部品交換：8件

その他：6件

輸送管ごみ堆積による運転停止となった高浜町、若葉町でごみ噛みこみが15件と多く、投入されたごみが影響していると思われます。

（住民起因：6件 左記は原因が確実に判明しているもののみ）

- ・伝送異常：31件(芦屋浜地区：30件 ・ 南芦屋浜地区：1件)

内容 一時的な伝送異常発生 PC再起動又は故障解除により復旧
運転時以外で頻発しておりました伝送故障については、
AVR交換により解消。

- ・ローカル設備 南芦屋浜地区 ドラム呑込み異常：30件

内容 30件の内、27件が高層住宅で発生

高所（ダストシュート）からの投入による影響が考えられます。

資料⑦

・バケツに関する異常：29件

内容 バケツ下ごみ詰まり：16件 バケツ内ごみ詰まり：5件

部品交換：7件 その他：1件

バケツ内にごみを無理に押し込んで投入した結果、バケツ内でごみが残留する状態がみられました。（住民起因：6件）前年度：7件

・カギに関する異常：22件

内容 部品の劣化：13件 カギ穴の位置異常：9件（住民起因）前年度：13件

劣化したカギを使用することによる影響と考えられます。

カギ穴部分に啓発シールを貼っております。

（9件の内、4件が同じ投入口）

尚、R7年度に投入口・点検口・輸送管内より取り出したごみは、下記のとおりで、収集運転停止となる原因になっております。

・電化製品（照明器具等）、電子機器、水栓器具、鍋・フライパン、ビン、水筒、石衣類、紙類、ブルーシート、木材等



◆システム異常発報対応

システムが異常を発報したものであり、全地域もしくはは系統もしくは個々の機器が停止したものです。

◆利用者からの連絡対応

利用者からの電話・メール等による問い合わせに対応したものです。

◆巡回及び定期点検で発見された不具合

巡回及び定期点検時に発見されたものです。

実際は発生していない費用です。
※目安単位（50円/人・分）

NO	月	日	曜日	時間	定時運転 (セン)	箇所 (セン)	町名	機器名 (大分類)	機器名 (小分類)	状態	レベル	確認場所	トラブル確認状況	作業内容	作業結果	作業人数	作業時間	工事人数 (人)	労務費 (円)	住民起因	システム異常/ 巡回・定期点検	備考
1	4	1	火	6:38	○	8079	若葉町	投入口地下部	排出機弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	◎	システム異常	分厚い名簿
2	4	2	水	12:15	—	30118	陽光町	投入口地上部	カギ	閉まらない	B	現場	カギ穴“閉”の状態	合カギで正位置にもどす	復旧	2	5	10	500	◎	問い合わせ対応	
3	4	5	土	12:52	—	センター	センター	センター	その他	停電・過電流	B	現場	停電	点検・確認	復旧	2	60	120	6,000	—	システム異常	芦屋市浜風町 瞬時停電
4	4	5	土	15:51	×	5079	高浜町	投入口地下部	排出機弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	50	100	5,000	◎	システム異常	大量の紙類
5	4	6	日	13:24	—	30188	陽光町	投入口地下部	貯留ドラム	香込異常	B	現場	貯留槽にごみ詰り・残留	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	4/7対応 故障解除
6	4	9	水	9:00	—	32058	南浜町	投入口地下部	貯留ドラム	香込異常	B	現場	貯留槽にごみ詰り・残留	ごみ除去・清掃	復旧	2	30	60	3,000	—	システム異常	
7	4	10	木	5:59	○	5059	高浜町	投入口地下部	排出機弁	開異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	30	60	3,000	—	システム異常	
8	4	10	木	—	—	11041	緑町	投入口地下部	その他	その他	B	現場	部品の劣化（電気）	部品交換	復旧	2	20	40	2,000	—	巡回定期点検	UPSバッテリー交換ランプ点灯
9	4	14	月	5:59	○	5059	高浜町	投入口地下部	排出機弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	30	60	3,000	—	システム異常	
10	4	14	月	15:44	×	8079	若葉町	投入口地下部	排出機弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	30	60	3,000	◎	システム異常	スキウェア等衣類
11	4	16	水	8:45	—	12011	潮見町	投入口地下部	排出弁	その他	B	現場	バケット下にごみ詰り	ごみ除去・清掃	復旧	2	10	20	1,000	—	システム異常	センサー部にゴミ引っかかり
12	4	16	水	—	—	8059	若葉町	投入口地下部	排水ポンプ	その他	B	現場	部品の劣化（機械）	排水ポンプ交換	復旧	3	150	450	22,500	—	巡回定期点検	
13	4	16	水	13:20	—	11101	緑町	投入口地上部	バケット	開かない	B	現場	バケット下にごみ詰り	ごみ除去・清掃	復旧	2	5	10	500	—	問い合わせ対応	
14	4	19	土	5:50	○	12021	潮見町	投入口地下部	排出弁	開異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	15	30	1,500	—	システム異常	
15	4	20	日	19:12	—	30078	陽光町	投入口地下部	貯留ドラム	香込異常	B	現場	貯留槽にごみ詰り・残留	ごみ除去・清掃	復旧	2	30	60	3,000	—	システム異常	
16	4	21	月	5:03	○	センター	センター	遮断弁地下部	その他	伝送異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	20	20	1,000	—	システム異常	
17	4	22	火	5:03	○	センター	センター	遮断弁地下部	その他	伝送異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	20	20	1,000	—	システム異常	I系・II系制御用PC再起動
18	4	23	水	5:30	○	3071	新浜町	投入口地下部	排出弁	開異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	15	30	1,500	—	システム異常	
19	4	24	木	10:40	—	12121	潮見町	投入口地上部	バケット	開かない	B	現場	部品の劣化（機械）	部品交換	復旧	2	40	80	4,000	—	問い合わせ対応	ニードル線交換
20	4	25	金	15:55	—	12102	潮見町	投入口地上部	カギ	開らない	B	現場	コインマスター不良	コインマスター交換	復旧	2	35	70	3,500	—	問い合わせ対応	
21	4	29	金	20:06	—	33118	海洋町	投入口地下部	貯留ドラム	香込異常	B	現場	貯留槽にごみ詰り・残留	ごみ除去・清掃	復旧	2	30	60	3,000	—	システム異常	
22	4	30	水	6:04	○	10019	若葉町	投入口地下部	スクリュウ	その他	B	現場	その他	ごみ除去・清掃	復旧	2	30	60	3,000	—	システム異常	スクリュウ先端にごみ引っかかり
23	5	1	木	6:04	○	5059	高浜町	投入口地下部	排出機弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	30	60	3,000	◎	システム異常	新聞紙の束
24	5	6	火	6:01	○	9019	若葉町	投入口地下部	排出機弁	その他	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	5	5	250	—	システム異常	機側モード
25	5	6	火	6:05	○	5069	高浜町	投入口地下部	排出機弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	50	100	5,000	—	システム異常	
26	5	7	水	5:40	○	12143	潮見町	投入口地下部	排出弁	開異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	1	40	40	2,000	—	システム異常	
27	5	10	土	6:29	○	8079	若葉町	投入口地下部	貯留槽	ブリッジ	B	現場	レベル計に汚れ付着	ごみ除去・清掃	復旧	2	10	20	1,000	—	システム異常	
28	5	12	月	6:23	○	8059	若葉町	投入口地下部	排出機弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	40	80	4,000	—	システム異常	
29	5	16	金	5:56	○	6041	浜風町	投入口地下部	排出弁	開異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	1	40	40	2,000	—	システム異常	
30	5	16	金	11:20	—	11101	緑町	投入口地上部	カギ	開らない	B	現場	部品の劣化（機械）	部品交換	復旧	1	80	80	4,000	—	問い合わせ対応	ニードル線交換
31	5	19	月	6:13	○	8019	若葉町	投入口地下部	排出機弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	1	50	50	2,500	—	システム異常	
32	5	19	月	17:52	×	8079	若葉町	投入口地下部	排出機弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	40	80	4,000	—	システム異常	
33	5	21	水	11:09	×	8059	若葉町	投入口地下部	排出機弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	40	80	4,000	—	システム異常	
34	5	22	木	5:49	○	12032	潮見町	投入口地下部	吸気弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	1	60	60	3,000	—	システム異常	
35	5	24	土	5:19	○	11071	緑町	投入口地下部	吸気弁	閉異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	3	3	150	—	システム異常	
36	5	27	火	5:28	○	11031	緑町	投入口地下部	吸気弁	閉異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	3	3	150	—	システム異常	
37	5	27	火	7:51	—	30108	陽光町	投入口地下部	貯留ドラム	香込異常	B	現場	貯留槽にごみ詰り・残留	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
38	5	27	火	12:10	—	12081	潮見町	投入口地上部	バケット	閉まらない	B	現場	バケット下にごみ詰り	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	問い合わせ対応	
39	5	28	水	5:37	○	3101	新浜町	投入口地下部	排出弁	開異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	30	60	3,000	◎	システム異常	衣に衣類噛み込み
40	5	28	水	—	—	33018	海洋町	投入口地下部	排水ポンプ	回転異常	B	現場	排水ポンプ不良	排水ポンプ交換	復旧	3	120	360	18,000	—	巡回定期点検	
41	5	28	水	—	—	12041	潮見町	投入口地下部	排水ポンプ	回転異常	B	現場	排水ポンプ不良	排水ポンプ交換	復旧	3	120	360	18,000	—	巡回定期点検	
42	5	28	水	—	—	100	浜風町	投入口地下部	遮断弁	その他	B	現場	部品の劣化（電気）	部品交換	復旧	2	30	60	3,000	—	巡回定期点検	UPSバッテリー交換ランプ点灯
43	5	28	水	—	—	11041	緑町	投入口地上部	カギ	開らない	B	現場	部品の劣化（機械）	部品交換	復旧	2	40	80	4,000	—	巡回定期点検	ニードル線交換
44	5	30	金	5:49	○	12032	潮見町	投入口地下部	吸気弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	30	60	3,000	—	システム異常	
45	5	30	金	5:28	○	11031	緑町	投入口地下部	吸気弁	閉異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	3	3	150	—	システム異常	
46	5	31	土	14:57	×	センター	センター	センター	貯留ドラム	ブリッジ	B	現場	レベル計に汚れ付着	レベル計清掃	復旧	1	30	30	1,500	—	システム異常	浸入水による影響
47	6	2	月	16:25	—	11041	緑町	投入口地上部	バケット	閉まらない	B	現場	バケット下にごみ詰り	ごみ除去・清掃	復旧	2	10	20	1,000	—	問い合わせ対応	
48	6	5	木	5:29	○	センター	センター	センター	スクリュウ	ブリッジ	B	現場	レベル計に汚れ付着	ごみ除去・清掃	復旧	1	15	15	750	—	システム異常	浸入水による影響
49	6	6	金	5:39	○	センター	センター	センター	スクリュウ	ブリッジ	B	現場	レベル計に汚れ付着	ごみ除去・清掃	復旧	1	10	10	500	—	システム異常	浸入水による影響
50	6	9	月	5:03	○	センター	センター	遮断弁地下部	その他	伝送異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	20	20	1,000	—	システム異常	I系・II系制御用PC再起動
51	6	9	月	—	—	3041	浜風町	投入口地下部	排水ポンプ	回転異常	B	現場	排水ポンプ不良	排水ポンプ交換	復旧	3	120	360	18,000	—	巡回定期点検	水中ポンプ及びモーターブレード交換
52	6	9	月	15:19	×	センター	センター	センター	スクリュウ	ブリッジ	B	現場	レベル計に汚れ付着	ごみ除去・清掃	復旧	2	10	20	1,000	—	システム異常	浸入水による影響
53	6	12	木	5:23	○	センター	センター	センター	ブロー	圧力異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	5	5	250	—	システム異常	浸入水による影響

NO	月	日	曜日	時間	定時 運転	箇所 (セン)	町名	機器名 (大分類)	機器名 (小分類)	状態	レベル	確認 場所	トラブル確認状況	作業内容	作業 結果	作業 人数	作業 時間	工数 (人)	労務費 (円)	住民 負担	システム異常/ 巡回・定期点検	備考
54	6	11	水	20:01	—	30188	陽光町	投入口地下部	貯留ドラム	吞込異常	B	現場	貯留槽にごみ詰り・残留	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常/ 巡回・定期点検	6/12対応
55	6	12	木	6:43	○	800	若葉町	遮断弁地下部	遮断弁	閉異常	B	現場	輸送管にごみ詰り・堆積	ごみ除去・清掃	復旧	2	60	120	6,000	—	システム異常	浸入水による影響
56	6	13	金	11:55	—	5059	高浜町	投入口地上部	バケット	閉まらない	B	現場	部品の劣化（機械）	部品交換	復旧	2	120	240	12,000	—	問い合わせ対応	ラッチ交換
57	6	13	金	10:50	—	センター	センター	センター	ブロウ	圧力異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	5	5	250	—	システム異常	浸入水による影響
58	6	14	土	10:26	○	センター	センター	センター	ブロウ	圧力異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	5	5	250	—	システム異常	浸入水による影響
59	6	14	土	5:21	○	11061	緑町	投入口地下部	排出弁	閉異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	5	5	250	—	システム異常	
60	6	14	土	11:15	—	30118	陽光町	投入口地上部	カギ	回らない	B	現場	カギ穴“開”の状態	合カギで正位置にもどす	復旧	2	10	20	1,000	◎	問い合わせ対応	
61	6	16	月	5:15	○	センター	センター	センター	スクリュウ	ブリッジ	B	現場	レベル計に汚れ付着	ごみ除去・清掃	復旧	2	10	20	1,000	—	システム異常	浸入水による影響
62	6	16	月	8:25	×	センター	センター	センター	ブロウ	圧力異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	5	5	250	—	システム異常	浸入水による影響
63	6	16	月	12:11	—	300	浜風町	遮断弁地下部	遮断弁	閉異常	B	現場	ブレーカートリップ	Vベルト交換	復旧	2	60	120	6,000	—	システム異常	
64	6	17	火	5:43	○	センター	センター	センター	スクリュウ	ブリッジ	B	現場	レベル計に汚れ付着	ごみ除去・清掃	復旧	1	10	10	500	—	システム異常	浸入水による影響
65	6	17	火	5:51	○	12011	潮見町	投入口地下部	排出弁	開異常	B	現場	部品の劣化（機械）	部品交換	復旧	2	90	180	9,000	—	システム異常	リミットスイッチ交換
66	6	18	水	5:56	○	センター	センター	センター	スクリュウ	ブリッジ	B	現場	レベル計に汚れ付着	ごみ除去・清掃	復旧	1	40	40	2,000	—	システム異常	浸入水による影響
67	6	19	木	5:58	○	センター	センター	センター	スクリュウ	ブリッジ	B	現場	レベル計に汚れ付着	ごみ除去・清掃	復旧	1	10	10	500	—	システム異常	浸入水による影響
68	6	19	木	18:19	—	30188	陽光町	投入口地下部	貯留ドラム	吞込異常	B	現場	貯留槽にごみ詰り・残留	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
69	6	23	月	8:30	×	センター	センター	センター	スクリュウ	ブリッジ	B	現場	レベル計に汚れ付着	ごみ除去・清掃	復旧	1	10	10	500	—	システム異常	浸入水による影響
70	6	23	月	6:05	○	センター	センター	センター	ブロウ	圧力異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	5	5	250	—	システム異常	浸入水による影響
71	6	23	月	16:36	—	30188	陽光町	投入口地下部	貯留ドラム	吞込異常	B	現場	貯留槽にごみ詰り・残留	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
72	6	24	火	5:59	○	9019	若葉町	投入口地下部	排出機弁	開異常	B	現場	部品の劣化（機械）	Vベルト交換	復旧	2	60	120	6,000	—	システム異常	
73	6	25	水	15:50	—	3071	新浜町	投入口地上部	カギ	回らない	B	現場	カギ穴“開”の状態	合カギで正位置にもどす	復旧	2	5	10	500	◎	問い合わせ対応	
74	6	26	木	6:10	○	センター	センター	センター	スクリュウ	ブリッジ	B	現場	レベル計に汚れ付着	ごみ除去・清掃	復旧	1	20	20	1,000	—	システム異常	浸入水による影響
75	6	27	金	6:11	○	センター	センター	センター	貯留ドラム	吞込異常	B	現場	レベル計に汚れ付着	ごみ除去・清掃	復旧	1	10	10	500	—	システム異常	浸入水による影響
76	6	27	金	5:17	○	11091	緑町	投入口地下部	吸気弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
77	6	28	土	6:11	○	センター	センター	センター	スクリュウ	ブリッジ	B	現場	レベル計に汚れ付着	ごみ除去・清掃	復旧	1	10	10	500	—	システム異常	浸入水による影響
78	6	29	日	5:38	—	33098	陽光町	投入口地下部	排出弁	伝送異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	50	50	2,500	—	システム異常	現地異常なし
79	6	30	月	5:03	○	センター	センター	遮断弁地下部	その他	伝送異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	20	20	1,000	—	システム異常	I系・II系制御用PC再起動
80	6	30	月	6:05	○	センター	センター	センター	ブロウ	圧力異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	10	10	500	—	システム異常	浸入水による影響
81	7	1	火	5:28	○	センター	センター	センター	スクリュウ	ブリッジ	B	現場	レベル計に汚れ付着	ごみ除去・清掃	復旧	1	5	5	250	—	システム異常	浸入水による影響
82	7	2	水	6:11	○	センター	センター	センター	スクリュウ	ブリッジ	B	現場	レベル計に汚れ付着	ごみ除去・清掃	復旧	1	5	5	250	—	システム異常	浸入水による影響
83	7	3	木	5:56	○	6021	浜風町	投入口地下部	吸気弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
84	7	3	木	16:40	—	10029	若葉町	投入口地上部	バケット	閉まらない	B	現場	部品の劣化（機械）	バケット調整	復旧	1	30	30	1,500	—	問い合わせ対応	
85	7	4	金	10:30	—	12131	潮見町	投入口地上部	バケット	開かない	B	現場	バケット下にごみ詰り	ごみ除去・清掃	復旧	1	30	30	1,500	—	問い合わせ対応	
86	7	5	土	5:28	○	センター	センター	センター	スクリュウ	ブリッジ	B	現場	レベル計に汚れ付着	ごみ除去・清掃	復旧	1	5	5	250	—	システム異常	浸入水による影響
87	7	7	月		—	12141	潮見町	投入口地上部	カギ	回らない	B	現場	コインマスター不良	コインマスター交換	復旧	2	40	80	4,000	—	巡回定期点検	
88	7	10	木	11:16	—	センター	センター	センター	スクリュウ	ブリッジ	B	現場	レベル計に汚れ付着	ごみ除去・清掃	復旧	1	15	15	750	—	システム異常	浸入水による影響
89	7	11	金	14:00	—	5039	高浜町	投入口地上部	カギ	回らない	B	現場	カギ穴“開”の状態	合カギで正位置にもどす	復旧	1	10	10	500	◎	問い合わせ対応	
90	7	12	土	5:00	○	センター	センター	センター	ブロウ	開異常	B	現場	ブレーカートリップ	点検・確認	復旧	1	15	15	750	—	システム異常	
91	7	12	土		—	センター	センター	センター	ブロウ	その他	B	現場	部品の劣化（電気）	部品交換	復旧	2	20	40	2,000	—	巡回定期点検	UPSバッテリー交換ランプ点灯
92	7	13	日	3:00	—	30098	陽光町	投入口地下部	貯留ドラム	ごみ詰り	B	現場	貯留槽にごみ詰り・残留	ごみ除去・清掃	復旧	2	15	30	1,500	—	システム異常	
93	7	15	火	8:43	—	センター	センター	センター	スクリュウ	ブリッジ	B	現場	レベル計に汚れ付着	ごみ除去・清掃	復旧	1	15	15	750	—	システム異常	浸入水による影響
94	7	17	木	5:10	○	センター	センター	センター	スクリュウ	ブリッジ	B	現場	レベル計に汚れ付着	ごみ除去・清掃	復旧	1	10	10	500	—	システム異常	
95	7	17	木	7:47	×	12032	潮見町	投入口地下部	吸気弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
96	7	18	金	18:34	—	32028	南浜町	投入口地下部	貯留ドラム	ごみ詰り	B	現場	貯留槽にごみ詰り・残留	ごみ除去・清掃	復旧	2	15	30	1,500	—	システム異常	
97	7	19	土	5:00	○	11011	緑町	投入口地下部	吸気弁	開異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	5	5	250	—	システム異常	現地確認：異常認められず
98	7	19	土	10:20	—	12021	潮見町	投入口地上部	マクリット	その他	B	現場	バケット下にごみ詰り	ごみ除去・清掃	復旧	2	10	20	1,000	—	システム異常	満杯表示消灯せざるごみ除去により消灯
99	7	21	月	6:07	○	センター	センター	センター	ブロウ	圧力異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	10	10	500	—	システム異常	浸入水による影響
100	7	23	水	9:00	—	12011	潮見町	投入口地上部	マクリット	その他	B	現場	バケット下にごみ詰り	ごみ除去・清掃	復旧	2	10	20	1,000	—	システム異常	満杯表示消灯せざるごみ除去により消灯
101	7	23	水	5:03	○	センター	センター	遮断弁地下部	その他	伝送異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	20	20	1,000	—	システム異常	I系・II系制御用PC再起動
102	7	24	木	8:18	×	センター	センター	センター	スクリュウ	ブリッジ	B	現場	レベル計に汚れ付着	ごみ除去・清掃	復旧	1	15	15	750	—	システム異常	浸入水による影響
103	7	25	金	19:42	—	30098	陽光町	投入口地下部	貯留ドラム	吞込異常	B	現場	貯留槽にごみ詰り・残留	ごみ除去・清掃	復旧	1	20	20	1,000	—	システム異常	7/26対応
104	7	26	土	5:00	○	センター	センター	センター	ブロウ	開異常	B	現場	ブレーカートリップ	点検・確認	復旧	1	10	10	500	—	システム異常	
105	7	28	月	6:20	○	11111	潮見町	投入口地下部	排出弁	閉異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	5	5	250	—	システム異常	運転実施：異常発生せず
106	7	28	月	8:46	—	30118	陽光町	投入口地下部	貯留ドラム	吞込異常	B	現場	貯留槽にごみ詰り・残留	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
107	7	28	月	15:38	—	12011	潮見町	投入口地下部	排出弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
108	7	28	月	16:54	—	12061	潮見町	投入口地下部	吸気弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
109	7	29	火	9:20	—	11149	緑町	投入口地上部	バケット	開かない	B	現場	バケット下にごみ詰り	ごみ除去・清掃	復旧	2	5	10	500	◎	問い合わせ対応	木製おぼん除去
110	7	30	水	14:23	×	300	浜風町	投入口地下部	遮断弁	閉異常	B	現場	遮断弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	3	20	60	3,000	—	システム異常	
111	7	31	木	5:00	○	センター	センター	センター	ブロウ	開異常	B	現場	ブレーカートリップ	点検・確認	復旧	1	5	5	250	—	システム異常	電磁弁交換
112	8	1	金	14:25	—	11051	緑町	投入口地上部	バケット	閉まらない	B	現場	バケット下にごみ詰り	ごみ除去・清掃	復旧	1	5	5	250	—	問い合わせ対応	
113	8	2	土	14:37	×	センター	センター	センター	スクリュウ	ブリッジ	B	現場	レベル計に汚れ付着	ごみ除去・清掃	復旧	1	15	15	750	—	システム異常	
114	8	4	月	5:32	○	センター	センター	センター	スクリュウ	ブリッジ	B	現場	レベル計に汚れ付着	ごみ除去・清掃	復旧	1	10	10	500	—	システム異常	
115	8	4	月	5:19	○	1021	浜風町	投入口地下部	吸気弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
116	8	5	火	13:37	×	300	浜風町	遮断弁地下部	遮断弁	閉異常	B	現場	弁体に汚れ付着	ごみ除去・清掃	復旧	3	20	60	3,000	—	システム異常	
117	8	7	木	5:13	○	900	若葉町	遮断弁地下部	遮断弁	閉異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	5	5	250	—	システム異常	
118	8	7	木	18:48	—	33118	海洋町	投入口地下部	貯留ドラム	吞込異常	B	現場	貯留槽にごみ詰り・残留	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	8/8対応
119	8	11	月	15:58	×	センター	センター	センター	切替機	閉異常	B	現場	弁体に汚れ付着	ごみ除去・清掃	復旧	1	20	20	1,000	—	システム異常	
120	8	14	木	19:46	×	30188	陽光町	投入口地下部	貯留ドラム	吞込異常	B	現場	貯留槽にごみ詰り・残留	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	8/15対応

NO	月	日	曜日	時間	定時 遅延	箇所 (セン)	町名	機器名 (大分類)	機器名 (小分類)	状態	レベル	確認 場所	トラブル確認状況	作業内容	作業 結果	作業 人数	作業 時間	工数 (人)	労務費 (円)	住民 起因	システム異常/ 巡回・定期点検	備考
121	8	15	金	21:00	—	30108	陽光町	投入口地下部	貯留ドラム	吞込異常	B	現場	貯留槽にごみ詰り・残留	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	8/16対応
122	8	15	金	21:12	—	30188	陽光町	投入口地下部	貯留ドラム	吞込異常	B	現場	貯留槽にごみ詰り・残留	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	8/16対応
123	8	16	土	12:35	—	12101	潮見町	投入口地上部	バケット	閉まらない	B	現場	バケット下にごみ詰り	ごみ除去・清掃	復旧	2	5	10	500	—	問い合わせ対応	
124	8	19	火		—	11129	緑町	投入口地下部	排水ポンプ	回転異常	B	現場	排水ポンプ不良	排水ポンプ交換	復旧	3	120	360	18,000	—	巡回定期点検	
125	8	23	土	6:03	○	3051	浜風町	投入口地下部	排出弁	閉異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	5	5	250	—	システム異常	
126	8	25	月	5:03	○	センター	センター	遮断弁地下部	その他	伝送異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	30	30	1,500	—	システム異常	
127	8	25	月		—	12081	潮見町	投入口地下部	その他	その他	B	現場	部品の劣化（機械）	部品交換	復旧	3	150	450	22,500	—	巡回定期点検	満杯レベル計交換
128	8	26	火	5:54	○	12143	潮見町	投入口地下部	排出弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
129	8	27	水	9:15	○	32038	南浜町	投入口地下部	バケット	閉まらない	B	現場	バケット下にごみ詰り	ごみ除去・清掃	復旧	1	10	10	500	—	問い合わせ対応	
130	8	27	水	9:31	×	12071	潮見町	投入口地下部	排出弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
131	8	27	水	19:50	—	30108	陽光町	投入口地下部	貯留ドラム	吞込異常	B	現場	貯留槽にごみ詰り・残留	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	8/28対応
132	8	28	木	6:05	○	センター	センター	遮断弁地下部	その他	伝送異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	25	25	1,250	—	システム異常	PCシャットダウン、再起動実施 異常再発
133	8	28	木		—	30078	陽光町	投入口地下部	その他	その他	B	現場	部品の劣化（電気）	部品交換	復旧	3	30	90	4,500	—	巡回定期点検	UPSバッテリー交換ランプ点灯
134	8	30	土	0:59	—	600	浜風町	遮断弁地下部	その他	伝送異常	C	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	30	30	1,500	—	システム異常	8/30早朝対応
135	9	1	月		—	600	浜風町	遮断弁地下部	その他	伝送異常	B	現場	電気配線接触不良	電気配線等調整	復旧	3	120	360	18,000	—	システム異常	8/30 基板交換 協力会社へ調査・修理依頼
136	9	1	月	9:18	×	12032	潮見町	投入口地下部	排出弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
137	9	2	火	1:49	—	センター	センター	センター	中央監視装置	停電・過電流	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	15	15	750	—	システム異常	01:49 瞬時電圧低下発生（芦屋市）
138	9	2	火	6:17	○	1031	浜風町	投入口地下部	吸気弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
139	9	4	木	16:35	—	30108	陽光町	投入口地下部	貯留ドラム	吞込異常	B	現場	貯留槽にごみ詰り・残留	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
140	9	8	月	10:55	—	4019	高浜町	投入口地上部	マクリット	その他	B	現場	電気配線接触不良	電気配線等調整	復旧	1	10	10	500	—	問い合わせ対応	内容：緑ランプになっていない
141	9	8	月	6:35	○	12011	潮見町	投入口地下部	排出弁	閉異常	B	現場	弁体に汚れ付着	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
142	9	10	水	5:53	—	30118	陽光町	投入口地下部	貯留ドラム	吞込異常	B	現場	貯留槽にごみ詰り・残留	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	◎	システム異常	段ボールにより詰まり発生
143	9	11	木	6:00	×	8079	若葉町	投入口地下部	スクリュウ	ブリッジ	B	現場	レベル計に汚れ付着	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
144	9	15	月	15:11	—	500	高浜町	遮断弁地下部	遮断弁	開異常	B	現場	部品の劣化（機械）	Vベルト交換	復旧	2	60	120	6,000	—	システム異常	
145	9	19	金		—	600	浜風町	遮断弁地下部	その他	その他	B	現場	部品の劣化（電気）	部品交換	復旧	2	120	240	12,000	—	巡回定期点検	伝送故障への対応：AVR交換
146	9	22	月	5:03	○	600	浜風町	遮断弁地下部	その他	伝送異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	15	15	750	—	システム異常	
147	9	24	水	12:15	—	30128	陽光町	投入口地上部	バケット	閉まらない	B	現場	貯留槽にごみ詰り・残留	ごみ除去・清掃	復旧	2	25	50	2,500	—	問い合わせ対応	
148	10	1	水	9:05	—	1013	浜風町	投入口地上部	バケット	閉まらない	B	現場	バケット下にごみ詰り	ごみ除去・清掃	復旧	2	5	10	500	—	問い合わせ対応	
149	10	4	土	11:37	—	センター	センター	センター	切替機	閉異常	B	現場	弁体に汚れ付着	ごみ除去・清掃	復旧	2	30	60	3,000	—	システム異常	
150	10	6	月	8:25	—	700	浜風町	遮断弁地下部	その他	伝送異常	B	現場	電気配線接触不良	点検・確認	復旧	2	40	80	4,000	—	システム異常	10/15 AVR交換実施
151	10	9	木	17:05	—	12041	潮見町	投入口地上部	カギ	回らない	B	現場	コインマスター不良	部品交換	復旧	2	70	140	7,000	—	問い合わせ対応	コインマスター交換
152	10	14	火	9:10	—	5099	高浜町	投入口地上部	バケット	開かない	B	現場	その他	ごみ除去・清掃	復旧	2	5	10	500	◎	問い合わせ対応	バケット内にアルバム詰まり
153	10	16	木	6:09	○	12111	潮見町	投入口地下部	排出弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
154	10	17	金	6:40	○	1200	潮見町	遮断弁地下部	その他	その他	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	5	5	250	—	システム異常	室内水位異常 現地確認：異常認められず
155	10	18	土	6:23	○	12011	潮見町	投入口地下部	排出弁	閉異常	B	現場	部品の劣化（機械）	部品交換	復旧	2	60	120	6,000	—	システム異常	リミットスイッチ部品交換
156	10	18	土	15:14	—	5089	高浜町	投入口地下部	スクリュウ	ブリッジ	B	現場	貯留槽にごみ詰り・残留	ごみ除去・清掃	復旧	2	30	60	3,000	—	システム異常	
157	10	18	土	19:52	—	1200	潮見町	投入口地上部	その他	停電・過電流	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	5	5	250	—	システム異常	19:52 瞬時電圧低下発生（芦屋市）
158	10	19	日	9:51	—	30178	陽光町	投入口地下部	貯留ドラム	吞込異常	B	現場	貯留槽にごみ詰り・残留	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	10/20対応
159	10	20	月	5:19	○	センター	センター	センター	スクリュウ	ブリッジ	B	現場	レベル計に汚れ付着	レベル計清掃	復旧	1	15	15	750	—	システム異常	
160	10	21	火	15:50	—	8059	若葉町	投入口地上部	カギ	回らない	B	現場	カギ“開”の状態	合カギで正位置にもどす	復旧	1	5	5	250	◎	問い合わせ対応	
161	10	22	水	6:13	○	12141	潮見町	投入口地下部	排出弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	30	60	3,000	—	システム異常	
162	10	23	木	6:22	○	12031	潮見町	投入口地下部	排出弁	閉異常	B	現場	ブレーカトリップ	給脂	復旧	2	30	60	3,000	—	システム異常	
163	10	23	木	5:39	○	8079	若葉町	投入口地下部	排出機弁	閉異常	B	現場	部品の劣化（機械）	Vベルト交換	復旧	3	60	180	9,000	—	システム異常	
164	10	23	木	17:27	—	30078	陽光町	投入口地下部	貯留ドラム	吞込異常	B	現場	貯留槽にごみ詰り・残留	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
165	11	1	土	6:07	○	センター	センター	センター	ブロウ	その他	B	モニタ	その他	その他	復旧	2	30	60	3,000	—	システム異常	潤滑油温度異常 冷却水バルブ調整
166	11	3	月	5:17	○	3071	新浜町	投入口地下部	排出弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	30	60	3,000	—	システム異常	
167	11	3	月	6:01	○	11041	緑町	投入口地下部	吸気弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	30	60	3,000	◎	システム異常	段ボール噛みこみ
168	11	4	火	6:23	○	12031	潮見町	投入口地下部	排出弁	閉異常	B	現場	ブレーカトリップ	給脂	復旧	2	30	60	3,000	—	システム異常	
169	11	5	水		—	1013	浜風町	投入口地上部	その他	その他	B	現場	部品の劣化（機械）	部品交換	復旧	3	120	360	18,000	—	巡回定期点検	満杯レベル計交換
170	11	5	水	17:15	—	11031	緑町	投入口地上部	バケット	閉まらない	B	現場	バケット下にごみ詰り	ごみ除去・清掃	復旧	2	5	10	500	—	問い合わせ対応	
171	11	6	木	6:25	○	12011	潮見町	投入口地下部	排出弁	閉異常	B	現場	部品の劣化（機械）	部品交換	復旧	2	60	120	6,000	—	システム異常	リミットスイッチ交換
172	11	6	木	6:01	○	5079	高浜町	投入口地下部	スクリュウ	ブリッジ	B	現場	レベル計に汚れ付着	レベル計清掃	復旧	3	60	180	9,000	—	システム異常	
173	11	7	金	5:47	○	5019	高浜町	投入口地下部	排出機弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	3	30	90	4,500	—	システム異常	
174	11	7	金	9:09	×	5079	高浜町	投入口地下部	スクリュウ	ごみ詰り	B	現場	貯留槽にごみ詰り・残留	ごみ除去・清掃	復旧	3	60	180	9,000	—	システム異常	
175	11	7	金	9:16	×	5099	高浜町	投入口地下部	排出機弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	3	60	180	9,000	—	システム異常	
176	11	7	金	18:18	—	30068	陽光町	投入口地下部	貯留ドラム	吞込異常	B	現場	貯留槽にごみ詰り・残留	ごみ除去・清掃	復旧	2	30	60	3,000	—	システム異常	インバーター故障：後日交換
177	11	8	土	8:56	×	5099	高浜町	投入口地下部	排出機弁	閉異常	B	現場	貯留槽にごみ詰り・残留	ごみ除去・清掃	復旧	3	60	180	9,000	—	システム異常	
178	11	10	月	5:03	○	センター	センター	遮断弁地下部	その他	伝送異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	20	20	1,000	—	システム異常	Ⅱ系制御用PC再起動
179	11	11	火	9:05	—	8039	若葉町	投入口地上部	カギ	閉異常	B	現場	部品の劣化（機械）	部品交換	復旧	2	60	120	6,000	—	問い合わせ対応	扉留め具
180	11	12	水	6:05	○	12091	潮見町	投入口地下部	排出機弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	30	60	3,000	—	システム異常	
181	11	12	水	9:17	×	12031	潮見町	投入口地下部	排出弁	閉異常	B	現場	ブレーカトリップ	給脂	復旧	2	30	60	3,000	—	システム異常	
182	11	13	木		—	センター	センター	センター	防塵機	異音	B	現場	部品の劣化（機械）	部品交換	復旧	2	30	60	3,000	—	巡回定期点検	電磁弁異音のため交換
183	11	14	金	9:05	—	12091	潮見町	投入口地上部	バケット	開かない	B	現場	部品の劣化（機械）	部品交換	復旧	2	120	240	12,000	—	問い合わせ対応	リミットスイッチ、ラッチ交換
184	11	17	月	16:24	×	900	若葉町	遮断弁地下部	遮断弁	閉異常	B	現場	遮断弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	3	120	360	18,000	—	システム異常	Vベルト劣化ありのため、交換実施
185	11	17	月	18:18	—	30188	陽光町	投入口地下部	貯留ドラム	吞込異常	B	現場	貯留槽にごみ詰り・残留	ごみ除去・清掃	復旧	2	30	60	3,000	—	システム異常	
186	11	18	火		—	900	若葉町	遮断弁地下部	遮断弁	その他	B	現場	部品の劣化（機械）	部品交換	復旧	2	30	60	3,000	—	巡回定期点検	UPSバッテリー交換ランプ点灯
187	11	19	水	5:03	○	センター	センター	遮断弁地下部	その他	伝送異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	20	20	1,000	—	システム異常	Ⅱ系制御用PC再起動

NO	月	日	曜日	時間	定時 運転	箇所 (セン)	町名	機器名 (大分類)	機器名 (小分類)	状態	レベル	確認 場所	トラブル確認状況	作業内容	作業 結果	作業 人数	作業 時間	工数 (人)	労務費 (円)	住民 負担	システム異常/ 巡回・定期点検	備考
188	11	19	水		—	30118	陽光町	投入口地上部	カギ	回らない	B	現場	カギ穴“開”の状態	合カギで正位置にもどす	復旧	1	5	5	250	◎	問い合わせ対応	
189	11	20	木	16:31	×	センター	センター	センター	切替機	閉異常	B	現場	弁体に汚れ付着	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
190	11	21	金	6:25	○	センター	センター	センター	貯留ドラム	その他	B	現場	その他	点検・確認	復旧	1	5	5	250	—	システム異常	計量計により異常発生 復帰操作により復旧
191	11	21	金		—	12031	潮見町	投入口地下部	その他	その他	B	現場	部品の劣化（電気）	部品交換	復旧	2	30	60	3,000	—	巡回定期点検	カドニカ電池電圧不足のため交換
192	11	21	金	6:40	○	1200	潮見町	遮断弁地下部	遮断弁	その他	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	5	5	250	—	システム異常	
193	11	22	土	5:03	○	センター	センター	遮断弁地下部	その他	伝送異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	5	5	250	—	システム異常	
194	11	24	月	15:18	×	300	浜風町	遮断弁地下部	遮断弁	閉異常	B	現場	弁体に汚れ付着	ごみ除去・清掃	復旧	2	30	60	3,000	—	システム異常	
195	11	25	火	5:13	○	センター	センター	遮断弁地下部	その他	伝送異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	15	15	750	—	システム異常	
196	11	25	火	17:17	—	センター	センター	センター	中央監視装置	その他	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	15	15	750	—	システム異常	雷による影響と思われる
197	11	25	火		—	12091	潮見町	投入口地上部	バケット	ごみ詰り	B	現場	バケット下にごみ詰り	ごみ除去・清掃	復旧	2	10	20	1,000	—	問い合わせ対応	
198	11	26	水	8:38	—	30098	陽光町	投入口地下部	貯留ドラム	回転異常	B	現場	部品の劣化（電気）	その他	復旧	3	60	180	9,000	—	システム異常	インバーター故障：後日交換
199	11	30	日	19:46	—	3081	新浜町	投入口地上部	バケット	ごみ詰り	B	現場	バケット下にごみ詰り	ごみ除去・清掃	復旧	2	10	20	1,000	—	問い合わせ対応	12/1対応 復旧
200	12	3	水		—	33058	海洋町	投入口地下部	その他	その他	B	現場	部品の劣化（電気）	部品交換	復旧	3	30	90	4,500	—	巡回定期点検	UPSバッテリー交換ランプ点灯
201	12	4	木		—	5039	高浜町	投入口地上部	バケット	閉まらない	B	現場	部品の劣化（機械）	部品交換	復旧	2	30	60	3,000	—	巡回定期点検	ジョックアップ交換
202	12	5	金	5:53	○	11091	緑町	投入口地下部	吸気弁	閉異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	5	5	250	—	システム異常	
203	12	6	土	5:03	○	センター	センター	遮断弁地下部	その他	伝送異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	15	15	750	—	システム異常	
204	12	6	土	21:14	—	33118	海洋町	投入口地下部	貯留ドラム	回転異常	B	現場	部品の劣化（電気）	その他	復旧	2	60	120	6,000	—	システム異常	インバーター故障：後日交換
205	12	8	月	9:20	—	30118	陽光町	投入口地上部	カギ	回らない	B	現場	カギ穴“開”の状態	合カギで正位置にもどす	復旧	1	5	5	250	◎	問い合わせ対応	
206	12	9	火	16:26	—	30158	陽光町	投入口地下部	貯留ドラム	ブリッジ	B	現場	レベル計に汚れ付着	ごみ除去・清掃	復旧	3	20	60	3,000	—	システム異常	
207	12	10	水	11:40	—	3033	浜風町	投入口地上部	カギ	回らない	B	現場	カギ穴“開”の状態	合カギで正位置にもどす	復旧	1	5	5	250	◎	問い合わせ対応	
208	12	11	木	13:45	×	12011	潮見町	投入口地下部	排出弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	30	60	3,000	—	システム異常	
209	12	12	金	6:23	○	12031	潮見町	投入口地下部	排出弁	閉異常	B	現場	ブレーカートリップ	給脂	復旧	2	30	60	3,000	—	システム異常	
210	12	13	土	13:35	—	3052	浜風町	投入口地上部	バケット	ごみ詰り	B	現場	バケット下にごみ詰り	ごみ除去・清掃	復旧	1	5	5	250	—	問い合わせ対応	
211	12	16	火	9:50	—	11062	緑町	投入口地下部	カギ	回らない	B	現場	電気配線接触不良	電気配線等調整	復旧	2	5	10	500	—	問い合わせ対応	
212	12	18	木	6:21	○	12031	潮見町	投入口地下部	排出弁	閉異常	B	現場	ブレーカートリップ	給脂	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
213	12	19	金	6:02	○	11031	緑町	投入口地下部	吸気弁	閉異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	5	5	250	—	システム異常	
214	12	20	土	12:27	—	30108	陽光町	投入口地下部	貯留ドラム	呑込異常	B	現場	貯留槽にごみ詰り・残留	ごみ除去・清掃	復旧	1	30	30	1,500	—	システム異常	
215	12	23	火	5:03	○	センター	センター	遮断弁地下部	その他	伝送異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	15	15	750	—	システム異常	
216	12	24	水	12:20	—	33118	海洋町	投入口地上部	バケット	ごみ詰り	B	現場	その他	ごみ除去・清掃	復旧	1	30	30	1,500	◎	問い合わせ対応	バケット内にごみ詰まり（ごみをバケットに押し込んで投入）
217	12	25	木	6:19	○	12061	潮見町	投入口地下部	吸気弁	閉異常	B	現場	ブレーカートリップ	点検・確認	復旧	1	30	30	1,500	—	システム異常	
218	12	26	金	5:30	○	8039	若葉町	投入口地下部	スクリュウ	その他	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	5	5	250	—	システム異常	停止異常：確認時復旧済み 現地異常認められず
219	12	26	金	21:32	—	センター	センター	センター	中央監視装置	伝送異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	15	15	750	—	システム異常	
220	12	29	月	10:10	—	11051	緑町	投入口地上部	バケット	ごみ詰り	B	現場	バケット下にごみ詰り	ごみ除去・清掃	復旧	1	10	10	500	—	問い合わせ対応	
221	12	29	月		—	10029	若葉町	投入口地上部	バケット	閉まらない	B	現場	部品の劣化（機械）	部品交換	復旧	1	50	50	2,500	—	巡回定期点検	ラッチ交換
222	12	30	火	5:13	—	センター	センター	センター	中央監視装置	伝送異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	50	50	2,500	—	システム異常	
223	12	30	火	15:25	—	11031	緑町	投入口地上部	バケット	閉まらない	B	現場	バケット下にごみ詰り	ごみ除去・清掃	復旧	2	15	30	1,500	—	問い合わせ対応	
224	12	30	火	16:50	—	10029	若葉町	投入口地上部	バケット	開かない	B	現場	その他	ごみ除去・清掃	復旧	2	15	30	1,500	◎	問い合わせ対応	バケット内にごみ詰まり（ごみをバケットに押し込んで投入）
225	12	31	水	9:35	—	3061	浜風町	投入口地上部	バケット	閉まらない	B	現場	バケット下にごみ詰り	ごみ除去・清掃	復旧	2	15	30	1,500	—	問い合わせ対応	
226	1	6	火	7:11	—	30098	陽光町	投入口地下部	貯留ドラム	呑込異常	B	現場	貯留槽にごみ詰り・残留	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
227	1	7	水	6:23	○	12031	潮見町	投入口地下部	排出弁	閉異常	B	現場	ブレーカートリップ	給脂	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
228	1	7	水	11:10	—	8019	若葉町	投入口地上部	バケット	開かない	B	現場	その他	ごみ除去・清掃	復旧	2	15	30	1,500	◎	問い合わせ対応	バケット内にごみ詰まり（ごみをバケットに押し込んで投入）
229	1	10	土	3:00	—	30188	陽光町	投入口地下部	貯留ドラム	呑込異常	B	現場	貯留槽にごみ詰り・残留	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
230	1	14	水	6:20	○	12051	潮見町	投入口地下部	吸気弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	30	60	3,000	—	システム異常	
231	1	17	土	6:18	○	12061	潮見町	投入口地下部	吸気弁	閉異常	B	現場	ブレーカートリップ	点検・確認	復旧	1	30	30	1,500	—	システム異常	
232	1	17	土	6:10	○	5089	高浜町	投入口地下部	排出弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	30	60	3,000	—	システム異常	
233	1	19	月		—	5039	高浜町	投入口地上部	その他	その他	B	現場	部品の劣化（機械）	部品交換	復旧	3	120	360	18,000	—	システム異常	満杯レベル計交換（満杯消灯せず）
234	1	22	木	5:23	○	センター	センター	センター	中央監視装置	伝送異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	10	10	500	—	システム異常	
235	1	22	木		—	5089	高浜町	投入口地上部	その他	その他	B	現場	部品の劣化（機械）	部品交換	復旧	2	30	60	3,000	—	巡回定期点検	投入口横断上鍵交換
236	1	22	木		—	11091	緑町	投入口地上部	バケット	閉異常	B	現場	部品の劣化（機械）	部品交換	復旧	2	30	60	3,000	—	巡回定期点検	ラッチ交換
237	1	23	金	10:59	—	33058	海洋町	投入口地下部	排水ポンプ	その他	B	現場	ブレーカートリップ	ごみ除去・清掃	復旧	3	50	150	7,500	—	システム異常	
238	1	24	土	5:03	○	センター	センター	センター	中央監視装置	伝送異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	10	10	500	—	システム異常	
239	1	27	火	6:25	○	12031	潮見町	投入口地下部	排出弁	閉異常	B	現場	ブレーカートリップ	給脂	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
240	1	28	水	6:25	○	12031	潮見町	投入口地下部	排出弁	閉異常	B	現場	ブレーカートリップ	給脂	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	排出弁用配線用遮断器交換予定
241	1	29	木	6:18	○	12061	潮見町	投入口地下部	排出弁	閉異常	B	現場	ブレーカートリップ	給脂	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
242	1	30	金	2:03	—	33058	海洋町	投入口地下部	排水ポンプ	その他	B	現場	部品の劣化（機械）	排水ポンプ交換	復旧	2	150	300	15,000	—	システム異常	
243	1	31	土	5:44	○	11071	緑町	投入口地下部	吸気弁	閉異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	10	10	500	—	システム異常	
244	2	2	月	5:23	○	センター	センター	センター	中央監視装置	伝送異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	15	15	750	—	システム異常	
245	2	2	月	14:15	—	3111	新浜町	投入口地上部	カギ	回らない	B	現場	カギ穴“開”掛かり	給脂	復旧	2	15	30	1,500	—	問い合わせ対応	
246	2	2	月	8:16	×	12101	潮見町	投入口地下部	排出弁	閉異常	B	現場	ブレーカートリップ	その他	復旧	2	40	80	4,000	—	システム異常	弁押えゴム交換
247	2	4	水	5:44	○	センター	センター	センター	中央監視装置	伝送異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	15	15	750	—	システム異常	
248	2	4	水	7:48	×	11062	緑町	投入口地下部	排出弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	30	60	3,000	—	システム異常	
249	2	5	木	5:00	○	センター	センター	センター	プロワ	閉異常	B	現場	ブレーカートリップ	点検・確認	復旧	1	15	15	750	—	システム異常	
250	2	5	木	7:43	×	11101	緑町	投入口地下部	排出弁	閉異常	B	現場	ブレーカートリップ	給脂	復旧	2	30	60	3,000	—	システム異常	
251	2	5	木	7:59	—	30078	陽光町	投入口地下部	貯留ドラム	呑込異常	B	現場	貯留槽にごみ詰り・残留	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
252	2	5	木	13:33	—	300	浜風町	投入口地下部	遮断弁	閉異常	B	現場	遮断弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	30	60	3,000	—	システム異常	
253	2	5	木		—	センター	センター	センター	分離機	その他	B	現場	部品の劣化（機械）	部品交換	復旧	2	180	360	18,000	—	システム異常	クーリングファン交換
254	2	6	金	5:03	○	センター	センター	センター	中央監視装置	伝送異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	15	15	750	—	システム異常	

NO	月	日	曜日	時間	定時 運転	箇所 (セン)	町名	機器名 (大分類)	機器名 (小分類)	状態	レベル	確認 場所	トラブル確認状況	作業内容	作業 結果	作業 人数	作業 時間	工数 (人)	労務費 (円)	住民 負担	システム異常/ 巡回・定期点検	備考
255	2	7	土	6:11	○	センター	浜風町	センター	ブロウ	その他	B	現場	その他	点検・確認	復旧	1	10	10	500	—	システム異常	風量制御装置異常
256	2	9	月	10:49	—	センター	浜風町	センター	ブロウ	圧力異常	B	現場	その他	その他	復旧	2	60	120	6,000	—	システム異常	補助潤滑油ポンプブレーカー開放（応急処置） 2/18 電磁開閉器交換
257	2	12	木	5:03	○	センター	センター	センター	中央監視装置	伝送異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	20	20	1,000	—	システム異常	
258	2	12	木	6:55	—	30098	陽光町	投入口地下部	貯留ドラム	呑込異常	B	現場	貯留槽にゴミ詰り・残留	ゴミ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
259	2	12	木	9:05	—	3051	浜風町	投入口地上部	カギ	閉まらない	B	現場	部品の劣化（機械）	部品交換	復旧	3	90	270	13,500	—	問い合わせ対応	ラッチ交換
260	2	14	土	5:03	○	センター	センター	センター	中央監視装置	伝送異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	15	15	750	—	システム異常	
261	2	17	火	5:41	○	11051	緑町	投入口地下部	吸気弁	閉異常	B	現場	排気弁にごみかみ込み	ゴミ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
262	2	17	火		—	5039	高浜町	投入口地上部	カギ	その他	B	現場	部品の劣化（機械）	部品交換	復旧	2	30	60	3,000	—	巡回定期点検	横断上継交換
263	2	18	水		—	センター	センター	センター	ブロウ	その他	B	現場	部品の劣化（機械）	部品交換	復旧	2	30	60	3,000	—	巡回定期点検	エア漏れのため電磁弁交換
264	2	18	水		—	センター	センター	センター	ブロウ	停電・過電流	B	現場	部品の劣化（電気）	部品交換	復旧	2	120	240	12,000	—	巡回定期点検	パワーサプライ故障のため交換
265	2	21	土	6:05	○	12061	潮見町	投入口地下部	排出弁	閉異常	B	現場	ブレーカートリップ	点検・確認	復旧	1	20	20	1,000	—	システム異常	
266	2	21	土	8:32	×	12011	潮見町	投入口地下部	排出弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ゴミ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
267	2	22	日	8:45	—	30088	陽光町	投入口地下部	貯留ドラム	呑込異常	B	現場	貯留槽にゴミ詰り・残留	ゴミ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	休日のため、23日対応
268	2	24	火	5:03	○	センター	センター	センター	中央監視装置	伝送異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	15	15	750	—	システム異常	
269	2	25	水	13:37	×	5029	高浜町	投入口地下部	スクリュウ	ブリッジ	B	現場	レベル計に汚れ付着	ゴミ除去・清掃	復旧	2	40	80	4,000	—	システム異常	
270	2	27	金	10:59	×	300	浜風町	遮断弁地下部	遮断弁	閉異常	B	現場	弁体に汚れ付着	ゴミ除去・清掃	復旧	2	40	80	4,000	—	システム異常	
271	3	2	月	5:28	○	センター	センター	センター	ブロウ	その他	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	5	5	250	—	システム異常	運転準備完了ならず 復旧
272	3	3	火	5:56	—	30098	陽光町	投入口地下部	貯留ドラム	回転異常	B	現場	貯留槽にゴミ詰り・残留	ゴミ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
273	3	4	水	5:52	○	12091	潮見町	投入口地下部	吸気弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ゴミ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
274	3	5	木	10:33	×	センター	センター	センター	中央監視装置	伝送異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	10	10	500	—	システム異常	
275	3	6	金	12:14	—	5049	高浜町	投入口地下部	排出機弁	閉異常	B	現場	部品の劣化（機械）	部品交換	復旧	2	30	60	3,000	—	システム異常	Vベルト交換
276	3	7	土	6:24	○	5089	高浜町	投入口地下部	排出機弁	閉異常	B	現場	排気弁にごみかみ込み	ゴミ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
277	3	9	月	9:22	×	センター	センター	センター	中央監視装置	伝送異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	5	5	250	—	システム異常	
278	3	11	水		—	30158	陽光町	投入口地下部	排水ポンプ	その他	B	現場	排水ポンプ不良	排水ポンプ交換	復旧	3	120	360	18,000	—	巡回定期点検	
279	3	11	水	6:15	—	30088	陽光町	投入口地下部	貯留ドラム	呑込異常	B	現場	貯留槽にゴミ詰り・残留	スクリュウ逆・正転運転	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
280	3	12	木	16:00	—	11011	緑町	投入口地上部	カギ	開かない	B	現場	電気配線接触不良	電気配線等調整	復旧	2	20	40	2,000	—	問い合わせ対応	
281	3	13	金	5:42	○	11101	緑町	投入口地下部	吸気弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ゴミ除去・清掃	復旧	2	40	80	4,000	—	システム異常	
282	3	13	金	14:58	—	4039	高浜町	投入口地上部	カギ	開かない	B	現場	カギ穴“開”の状態	合カギで正位置にもどす	復旧	2	10	20	1,000	◎	問い合わせ対応	
283	3	14	土	6:03	○	12061	潮見町	投入口地下部	排出弁	閉異常	B	現場	ブレーカートリップ	点検・確認	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
284	3	14	土	6:23	○	5089	高浜町	投入口地下部	排出機弁	閉異常	B	現場	部品の劣化（機械）	部品交換	復旧	2	60	120	6,000	—	システム異常	リミットスイッチこうか
285	3	14	土		—	8039	若葉町	投入口地上部	バケット	開かない	B	現場	その他	ゴミ除去・清掃	復旧	2	10	20	1,000	◎	問い合わせ対応	バケット内にゴミ詰まり（ゴミをバケットに押し込んで投入）
286	3	17	火		—	5029	高浜町	投入口地上部	カギ	回らない	B	現場	カギ穴引っ掛かり	部品交換	復旧	2	40	80	4,000	—	問い合わせ対応	コインマスター交換
287	3	18	水	5:40	○	11101	緑町	投入口地下部	吸気弁	閉異常	B	現場	ブレーカートリップ	点検・確認	復旧	1	20	20	1,000	—	システム異常	
288	3	20	金	6:30	○	11031	緑町	投入口地下部	吸気弁	閉異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	5	5	250	—	システム異常	
289	3	20	金	9:10	—	11063	潮見町	投入口地上部	カギ	開かない	B	現場	部品の劣化（機械）	部品交換	復旧	1	40	40	2,000	—	問い合わせ対応	ニードル線交換
290	3	21	土		—	12021	潮見町	投入口地上部	マクリット	その他	B	現場	投入口下部シュートにごみ詰り	ゴミ除去・清掃	復旧	2	40	80	4,000	—	システム異常	満杯表示異常
291	3	22	日	20:03	×	1200	潮見町	投入口地下部	遮断弁	閉異常	B	現場	ブレーカートリップ	点検・確認	復旧	2	30	60	3,000	—	システム異常	受変電設備更新後の試運転
292	3	22	日	20:02	×	センター	センター	センター	中央監視装置	伝送異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	10	10	500	—	システム異常	受変電設備更新後の試運転
293	3	25	水	5:42	○	11101	緑町	投入口地下部	排出弁	閉異常	B	現場	ブレーカートリップ	給脂	復旧	1	15	15	750	—	システム異常	
294	3	25	水	13:13	—	30188	陽光町	投入口地下部	貯留ドラム	呑込異常	B	現場	貯留槽にゴミ詰り・残留	ドラム逆・正転運転	復旧	3	20	60	3,000	—	システム異常	
295	3	27	金	5:41	○	11051	緑町	投入口地下部	排出弁	閉異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	5	5	250	—	システム異常	
296	3	28	土	6:08	○	12011	潮見町	投入口地下部	排出弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ゴミ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
297	3	29	日	21:54	—	30098	陽光町	投入口地下部	貯留ドラム	呑込異常	B	現場	貯留槽にゴミ詰り・残留	スクリュウ逆・正転運転	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	休日のため、30日対応
298	3	30	月	15:19	×	3101	新浜町	投入口地下部	排出弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ゴミ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
299	3	31	火	6:09	○	12011	潮見町	投入口地下部	排出弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ゴミ除去・清掃	復旧	2	30	60	3,000	—	システム異常	

※作業時間は、現場までの行き帰りの時間も含まれます。

※定時（運転）中かどうかは、異常発生時刻より判断しています。

★4月 1日～3月31 日 R7年：299件 R6年：214件 R5年：171件

レベル	作業目安
A	センターの遠隔操作で復旧したもの
B	現場での状況確認や作業をして工数480人分以内に復旧したもの
C	復旧に工数480人以上費やしたもの及び重大なトラブルに発展するものorしたもの
?	上記以外の事例で判定が難しいもの

※2回以上同一事象で同じ投入口で発生したものについては報告時に、レベルをCに修正する。

※作業時間は、日報に記載されていないものは、おおむねの時間を聞き取って記入しています

※年次点検は、年間を通して点検箇所を定めて計画的に行っているため、年に一度しか点検しない箇所もあります。

※システム停止とはセンターの監視抑制システムが停止したものです。その他についても、その投入口もしくはその系統が停止しています。

◆システム異常発報対応

システムが異常を発報したものであり、全地域もしくはは系統もしくは個々の機器が停止したものです。

◆利用者からの連絡対応

利用者からの電話・メール等による問い合わせに対応したものです。

◆巡回及び定期点検で発見された不具合

巡回及び定期点検時に発見されたものです。

実際は発生していない費用です。
※目安単位（5 0円/人・分）

No		月	日	曜日	時間	定時 運転	箇所 (セン)	町名	機器名 (大分類)	機器名 (小分類)	状態	レベル	確認 場所	トラブル確認状況	作業内容	作業 結果	作業 人数	作業 時間	工事 人数	労務費 (円)	住民 起因	システム異常/ 巡回・定期点検	備考
1	4	1	火	6:38	○	8079	若葉町	投入口地下部	排出機弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	◎	システム異常	分厚い名簿	
2	4	5	土	12:52	—	センター	センター	センター	その他	停電・過電流	B	現場	停電	点検・確認	復旧	2	60	120	6,000	—	システム異常	芦屋市浜風町 瞬時停電	
3	4	5	土	15:51	×	5079	高浜町	投入口地下部	排出機弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	50	100	5,000	◎	システム異常	大量の紙類	
4	4	6	日	13:24	—	30188	陽光町	投入口地下部	貯留ドラム	吞込異常	B	現場	貯留槽にごみ詰り・残留	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	4/7対応 故障解除	
5	4	9	水	9:00	—	32058	南浜町	投入口地下部	貯留ドラム	吞込異常	B	現場	貯留槽にごみ詰り・残留	ごみ除去・清掃	復旧	2	30	60	3,000	—	システム異常		
6	4	10	木	5:59	○	5059	高浜町	投入口地下部	排出機弁	開異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	30	60	3,000	—	システム異常		
7	4	14	月	5:59	○	5059	高浜町	投入口地下部	排出機弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	30	60	3,000	—	システム異常		
8	4	14	月	15:44	×	8079	若葉町	投入口地下部	排出機弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	30	60	3,000	◎	システム異常	スキューア等衣類	
9	4	16	水	8:45	—	12011	潮見町	投入口地下部	排出弁	その他	B	現場	バケット下にごみ詰り	ごみ除去・清掃	復旧	2	10	20	1,000	—	システム異常	センサー部にゴミ引っかかり	
10	4	19	土	5:50	○	12021	潮見町	投入口地下部	排出弁	開異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	15	30	1,500	—	システム異常		
11	4	20	日	19:12	—	30078	陽光町	投入口地下部	貯留ドラム	吞込異常	B	現場	貯留槽にごみ詰り・残留	ごみ除去・清掃	復旧	2	30	60	3,000	—	システム異常		
12	4	21	月	5:03	○	センター	センター	遮断弁地下部	その他	伝送異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	20	20	1,000	—	システム異常		
13	4	22	火	5:03	○	センター	センター	遮断弁地下部	その他	伝送異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	20	20	1,000	—	システム異常	I系・II系制御用PC再起動	
14	4	23	水	5:30	○	3071	新浜町	投入口地下部	排出弁	開異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	15	30	1,500	—	システム異常		
15	4	29	火	20:06	—	33118	海洋町	投入口地下部	貯留ドラム	吞込異常	B	現場	貯留槽にごみ詰り・残留	ごみ除去・清掃	復旧	2	30	60	3,000	—	システム異常		
16	4	30	水	6:04	○	10019	若葉町	投入口地下部	スクリュー	その他	B	現場	その他	ごみ除去・清掃	復旧	2	30	60	3,000	—	システム異常	スクリュー先端にごみ引っかかり	
17	5	1	木	6:04	○	5059	高浜町	投入口地下部	排出機弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	30	60	3,000	◎	システム異常	新聞紙の束	
18	5	6	火	6:01	○	9019	若葉町	投入口地下部	排出機弁	その他	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	5	5	250	—	システム異常	機側モード	
19	5	6	火	6:05	○	5069	高浜町	投入口地下部	排出機弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	50	100	5,000	—	システム異常		
20	5	7	水	5:40	○	12143	潮見町	投入口地下部	排出弁	開異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	1	40	40	2,000	—	システム異常		
21	5	10	土	6:29	○	8079	若葉町	投入口地下部	貯留槽	ブリッジ	B	現場	レベル計に汚れ付着	ごみ除去・清掃	復旧	2	10	20	1,000	—	システム異常		
22	5	12	月	6:23	○	8059	若葉町	投入口地下部	排出機弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	40	80	4,000	—	システム異常		
23	5	16	金	5:56	○	6041	浜風町	投入口地下部	排出弁	開異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	1	40	40	2,000	—	システム異常		
24	5	19	月	6:13	○	8019	若葉町	投入口地下部	排出機弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	1	50	50	2,500	—	システム異常		
25	5	19	月	17:52	×	8079	若葉町	投入口地下部	排出機弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	40	80	4,000	—	システム異常		
26	5	21	水	11:09	×	8059	若葉町	投入口地下部	排出機弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	40	80	4,000	—	システム異常		
27	5	22	木	5:49	○	12032	潮見町	投入口地下部	吸気弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	1	60	60	3,000	—	システム異常		
28	5	24	土	5:19	○	11071	緑町	投入口地下部	吸気弁	閉異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	3	3	150	—	システム異常		
29	5	27	火	5:28	○	11031	緑町	投入口地下部	吸気弁	閉異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	3	3	150	—	システム異常		
30	5	27	火	7:51	—	30108	陽光町	投入口地下部	貯留ドラム	吞込異常	B	現場	貯留槽にごみ詰り・残留	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常		
31	5	28	水	5:37	○	3101	新浜町	投入口地下部	排出弁	開異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	30	60	3,000	◎	システム異常	弁に衣類噛み込み	
32	5	30	金	5:49	○	12032	潮見町	投入口地下部	吸気弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	30	60	3,000	—	システム異常		
33	5	30	金	5:28	○	11031	緑町	投入口地下部	吸気弁	閉異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	3	3	150	—	システム異常		
34	5	31	土	14:57	×	センター	センター	センター	貯留ドラム	ブリッジ	B	現場	レベル計に汚れ付着	レベル計清掃	復旧	1	30	30	1,500	—	システム異常	浸入水による影響	
35	6	5	木	5:29	○	センター	センター	センター	スクリュー	ブリッジ	B	現場	レベル計に汚れ付着	ごみ除去・清掃	復旧	1	15	15	750	—	システム異常	浸入水による影響	
36	6	6	金	5:39	○	センター	センター	センター	スクリュー	ブリッジ	B	現場	レベル計に汚れ付着	ごみ除去・清掃	復旧	1	10	10	500	—	システム異常	浸入水による影響	
37	6	9	月	5:03	○	センター	センター	遮断弁地下部	その他	伝送異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	20	20	1,000	—	システム異常	I系・II系制御用PC再起動	
38	6	9	月	15:19	×	センター	センター	センター	スクリュー	ブリッジ	B	現場	レベル計に汚れ付着	ごみ除去・清掃	復旧	2	10	20	1,000	—	システム異常	浸入水による影響	
39	6	12	木	5:23	○	センター	センター	センター	ブロウ	圧力異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	5	5	250	—	システム異常	浸入水による影響	
40	6	11	水	20:01	—	30188	陽光町	投入口地下部	貯留ドラム	吞込異常	B	現場	貯留槽にごみ詰り・残留	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	6/12対応	
41	6	12	木	6:43	○	800	若葉町	遮断弁地下部	遮断弁	閉異常	B	現場	輸送管にごみ詰り・堆積	ごみ除去・清掃	復旧	2	60	120	6,000	—	システム異常	浸入水による影響	
42	6	13	金	10:50	—	センター	センター	センター	ブロウ	圧力異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	5	5	250	—	システム異常	浸入水による影響	
43	6	14	土	10:26	○	センター	センター	センター	ブロウ	圧力異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	5	5	250	—	システム異常	浸入水による影響	
44	6	14	土	5:21	○	11061	緑町	投入口地下部	排出弁	閉異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	5	5	250	—	システム異常		
45	6	16	月	5:15	○	センター	センター	センター	スクリュー	ブリッジ	B	現場	レベル計に汚れ付着	ごみ除去・清掃	復旧	2	10	20	1,000	—	システム異常	浸入水による影響	
46	6	16	月	8:25	×	センター	センター	センター	ブロウ	圧力異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	5	5	250	—	システム異常	浸入水による影響	
47	6	16	月	12:11	—	300	浜風町	遮断弁地下部	遮断弁	閉異常	B	現場	ブレーカトリップ	Vベルト交換	復旧	2	60	120	6,000	—	システム異常		
48	6	17	火	5:43	○	センター	センター	センター	スクリュー	ブリッジ	B	現場	レベル計に汚れ付着	ごみ除去・清掃	復旧	1	10	10	500	—	システム異常	浸入水による影響	
49	6	17	火	5:51	○	12011	潮見町	投入口地下部	排出弁	開異常	B	現場	部品の劣化（機械）	部品交換	復旧	2	90	180	9,000	—	システム異常	リミットスイッチ交換	
50	6	18	水	5:56	○	センター	センター	センター	スクリュー	ブリッジ	B	現場	レベル計に汚れ付着	ごみ除去・清掃	復旧	1	40	40	2,000	—	システム異常	浸入水による影響	
51	6	19	木	5:58	○	センター	センター	センター	スクリュー	ブリッジ	B	現場	レベル計に汚れ付着	ごみ除去・清掃	復旧	1	10	10	500	—	システム異常	浸入水による影響	
52	6	19	木	18:19	—	30188	陽光町	投入口地下部	貯留ドラム	吞込異常	B	現場	貯留槽にごみ詰り・残留	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常		
53	6	23	月	8:30	×	センター	センター	センター	スクリュー	ブリッジ	B	現場	レベル計に汚れ付着	ごみ除去・清掃	復旧	1	10	10	500	—	システム異常	浸入水による影響	

NO	月	日	曜日	時間	定時 運転	箇所 (セン)	町名	機器名 (大分類)	機器名 (小分類)	状態	レベル	確認 場所	トラブル確認状況	作業内容	作業 結果	作業 人数	作業 時間	工数 (人)	労務費 (円)	住民 負担	システム異常/ 巡回・定期点検	備考
54	6	23	月	6:05	○	センター	センター	センター	ブロウ	圧力異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	5	5	250	—	システム異常	浸入水による影響
55	6	23	月	16:36	—	30188	陽光町	投入口地下部	貯留ドラム	呑込異常	B	現場	貯留槽にごみ詰り・残留	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
56	6	24	火	5:59	○	9019	若葉町	投入口地下部	排出機弁	開異常	B	現場	部品の劣化（機械）	Vベルト交換	復旧	2	60	120	6,000	—	システム異常	
57	6	26	木	6:10	○	センター	センター	センター	スクリュウ	ブリッジ	B	現場	レベル計に汚れ付着	ごみ除去・清掃	復旧	1	20	20	1,000	—	システム異常	浸入水による影響
58	6	27	金	6:11	○	センター	センター	センター	貯留ドラム	呑込異常	B	現場	レベル計に汚れ付着	ごみ除去・清掃	復旧	1	10	10	500	—	システム異常	浸入水による影響
59	6	27	金	5:17	○	11091	緑町	投入口地下部	吸気弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
60	6	28	土	6:11	○	センター	センター	センター	スクリュウ	ブリッジ	B	現場	レベル計に汚れ付着	ごみ除去・清掃	復旧	1	10	10	500	—	システム異常	浸入水による影響
61	6	29	日	5:38	—	33098	陽光町	投入口地下部	排出弁	伝送異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	50	50	2,500	—	システム異常	現地異常なし
62	6	30	月	5:03	○	センター	センター	遮断弁地下部	その他	伝送異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	20	20	1,000	—	システム異常	I系・II系制御用PC再起動
63	6	30	月	6:05	○	センター	センター	センター	ブロウ	圧力異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	10	10	500	—	システム異常	浸入水による影響
64	7	1	火	5:28	○	センター	センター	センター	スクリュウ	ブリッジ	B	現場	レベル計に汚れ付着	ごみ除去・清掃	復旧	1	5	5	250	—	システム異常	浸入水による影響
65	7	2	水	6:11	○	センター	センター	センター	スクリュウ	ブリッジ	B	現場	レベル計に汚れ付着	ごみ除去・清掃	復旧	1	5	5	250	—	システム異常	浸入水による影響
66	7	3	木	5:56	○	6021	浜風町	投入口地下部	吸気弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
67	7	5	土	5:28	○	センター	センター	センター	スクリュウ	ブリッジ	B	現場	レベル計に汚れ付着	ごみ除去・清掃	復旧	1	5	5	250	—	システム異常	浸入水による影響
68	7	10	木	11:16	—	センター	センター	センター	スクリュウ	ブリッジ	B	現場	レベル計に汚れ付着	ごみ除去・清掃	復旧	1	15	15	750	—	システム異常	浸入水による影響
69	7	12	土	5:00	○	センター	センター	センター	ブロウ	開異常	B	現場	ブレーカートリップ	点検・確認	復旧	1	15	15	750	—	システム異常	
70	7	13	日	3:00	—	30098	陽光町	投入口地下部	貯留ドラム	ごみ詰り	B	現場	貯留槽にごみ詰り・残留	ごみ除去・清掃	復旧	2	15	30	1,500	—	システム異常	
71	7	15	火	8:43	—	センター	センター	センター	スクリュウ	ブリッジ	B	現場	レベル計に汚れ付着	ごみ除去・清掃	復旧	1	15	15	750	—	システム異常	浸入水による影響
72	7	17	木	5:10	○	センター	センター	センター	スクリュウ	ブリッジ	B	現場	レベル計に汚れ付着	ごみ除去・清掃	復旧	1	10	10	500	—	システム異常	
73	7	17	木	7:47	×	12032	潮見町	投入口地下部	吸気弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
74	7	18	金	18:34	—	32028	南浜町	投入口地下部	貯留ドラム	ごみ詰り	B	現場	貯留槽にごみ詰り・残留	ごみ除去・清掃	復旧	2	15	30	1,500	—	システム異常	
75	7	19	土	5:00	○	11011	緑町	投入口地下部	吸気弁	開異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	5	5	250	—	システム異常	現地確認：異常認められず
76	7	19	土	10:20	—	12021	潮見町	投入口地上部	マクリット	その他	B	現場	バケツ下にごみ詰り	ごみ除去・清掃	復旧	2	10	20	1,000	—	システム異常	満杯表示消灯せず→ごみ除去により消灯
77	7	21	月	6:07	○	センター	センター	センター	ブロウ	圧力異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	10	10	500	—	システム異常	浸入水による影響
78	7	23	水	9:00	—	12011	潮見町	投入口地上部	マクリット	その他	B	現場	バケツ下にごみ詰り	ごみ除去・清掃	復旧	2	10	20	1,000	—	システム異常	満杯表示消灯せず→ごみ除去により消灯
79	7	23	水	5:03	○	センター	センター	遮断弁地下部	その他	伝送異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	20	20	1,000	—	システム異常	I系・II系制御用PC再起動
80	7	24	木	8:18	×	センター	センター	センター	スクリュウ	ブリッジ	B	現場	レベル計に汚れ付着	ごみ除去・清掃	復旧	1	15	15	750	—	システム異常	浸入水による影響
81	7	25	金	19:42	—	30098	陽光町	投入口地下部	貯留ドラム	呑込異常	B	現場	貯留槽にごみ詰り・残留	ごみ除去・清掃	復旧	1	20	20	1,000	—	システム異常	7/26対応
82	7	26	土	5:00	○	センター	センター	センター	ブロウ	開異常	B	現場	ブレーカートリップ	点検・確認	復旧	1	10	10	500	—	システム異常	
83	7	28	月	6:20	○	11111	潮見町	投入口地下部	排出弁	閉異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	5	5	250	—	システム異常	運転実施：異常発生せず
84	7	28	月	8:46	—	30118	陽光町	投入口地下部	貯留ドラム	呑込異常	B	現場	貯留槽にごみ詰り・残留	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
85	7	28	月	15:38	—	12011	潮見町	投入口地下部	排出弁	開異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
86	7	28	月	16:54	—	12061	潮見町	投入口地下部	吸気弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
87	7	30	水	14:23	×	300	浜風町	投入口地下部	遮断弁	閉異常	B	現場	遮断弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	3	20	60	3,000	—	システム異常	
88	7	31	木	5:00	○	センター	センター	センター	ブロウ	開異常	B	現場	ブレーカートリップ	点検・確認	復旧	1	5	5	250	—	システム異常	電磁弁交換
89	8	2	土	14:37	×	センター	センター	センター	スクリュウ	ブリッジ	B	現場	レベル計に汚れ付着	ごみ除去・清掃	復旧	1	15	15	750	—	システム異常	
90	8	4	月	5:32	○	センター	センター	センター	スクリュウ	ブリッジ	B	現場	レベル計に汚れ付着	ごみ除去・清掃	復旧	1	10	10	500	—	システム異常	
91	8	4	月	5:19	○	1021	浜風町	投入口地下部	吸気弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
92	8	5	火	13:37	×	300	浜風町	遮断弁地下部	遮断弁	閉異常	B	現場	弁体に汚れ付着	ごみ除去・清掃	復旧	3	20	60	3,000	—	システム異常	
93	8	7	木	5:13	○	900	若葉町	遮断弁地下部	遮断弁	閉異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	5	5	250	—	システム異常	
94	8	7	木	18:48	—	33118	海洋町	投入口地下部	貯留ドラム	呑込異常	B	現場	貯留槽にごみ詰り・残留	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	8/8対応
95	8	11	月	15:58	×	センター	センター	センター	切替機	閉異常	B	現場	弁体に汚れ付着	ごみ除去・清掃	復旧	1	20	20	1,000	—	システム異常	
96	8	14	木	19:46	×	30188	陽光町	投入口地下部	貯留ドラム	呑込異常	B	現場	貯留槽にごみ詰り・残留	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	8/15対応
97	8	15	金	21:00	—	30108	陽光町	投入口地下部	貯留ドラム	呑込異常	B	現場	貯留槽にごみ詰り・残留	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	8/16対応
98	8	15	金	21:12	—	30188	陽光町	投入口地下部	貯留ドラム	呑込異常	B	現場	貯留槽にごみ詰り・残留	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	8/16対応
99	8	23	土	6:03	○	3051	浜風町	投入口地下部	排出弁	閉異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	5	5	250	—	システム異常	
100	8	25	月	5:03	○	センター	センター	遮断弁地下部	その他	伝送異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	30	30	1,500	—	システム異常	
101	8	26	火	5:54	○	12143	潮見町	投入口地下部	排出弁	開異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
102	8	27	水	9:31	×	12071	潮見町	投入口地下部	排出弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
103	8	27	水	19:50	—	30108	陽光町	投入口地下部	貯留ドラム	呑込異常	B	現場	貯留槽にごみ詰り・残留	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	8/28対応
104	8	28	木	6:05	○	センター	センター	遮断弁地下部	その他	伝送異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	25	25	1,250	—	システム異常	PCシャットダウン、再起動実施 異常再発
105	8	30	土	0:59	—	600	浜風町	遮断弁地下部	その他	伝送異常	C	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	30	30	1,500	—	システム異常	8/30早朝対応
106	9	1	月	—	—	600	浜風町	遮断弁地下部	その他	伝送異常	B	現場	電気配線接触不良	電気配線等調整	復旧	3	120	360	18,000	—	システム異常	8/30基板交換 協力会社へ調査・修理依頼
107	9	1	月	9:18	×	12032	潮見町	投入口地下部	排出弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
108	9	2	火	1:49	—	センター	センター	センター	中央監視装置	停電・過電流	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	15	15	750	—	システム異常	01：49 瞬時電圧低下発生（芦屋市）
109	9	2	火	6:17	○	1031	浜風町	投入口地下部	吸気弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
110	9	4	木	16:35	—	30108	陽光町	投入口地下部	貯留ドラム	呑込異常	B	現場	貯留槽にごみ詰り・残留	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
111	9	8	月	6:35	○	12011	潮見町	投入口地下部	排出弁	閉異常	B	現場	弁体に汚れ付着	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
112	9	10	水	5:53	—	30118	陽光町	投入口地下部	貯留ドラム	呑込異常	B	現場	貯留槽にごみ詰り・残留	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	段ボールにより詰まり発生
113	9	11	木	6:00	×	8079	若葉町	投入口地下部	スクリュウ	ブリッジ	B	現場	レベル計に汚れ付着	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
114	9	15	月	15:11	—	500	高浜町	遮断弁地下部	遮断弁	開異常	B	現場	部品の劣化（機械）	Vベルト交換	復旧	2	60	120	6,000	—	システム異常	
115	9	22	月	5:03	○	600	浜風町	遮断弁地下部	その他	伝送異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	15	15	750	—	システム異常	
116	10	4	土	11:37	—	センター	センター	センター	切替機	閉異常	B	現場	弁体に汚れ付着	ごみ除去・清掃	復旧	2	30	60	3,000	—	システム異常	
117	10	6	月	8:25	—	700	浜風町	遮断弁地下部	その他	伝送異常	B	現場	電気配線接触不良	点検・確認	復旧	2	40	80	4,000	—	システム異常	10/15 AVR交換実施
118	10	16	木	6:09	○	12111	潮見町	投入口地下部	排出弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
119	10	17	金	6:40	○	1200	潮見町	遮断弁地下部	その他	その他	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	5	5	250	—	システム異常	室内水位異常 現地確認：異常認められず
120	10	18	土	6:23	○	12011	潮見町	投入口地下部	排出弁	閉異常	B	現場	部品の劣化（機械）	部品交換	復旧	2	60	120	6,000	—	システム異常	リミットスイッチ部品交換

NO	月	日	曜日	時間	定時 運転	箇所 (セン)	町名	機器名 (大分類)	機器名 (小分類)	状態	レベル	確認 場所	トラブル確認状況	作業 内容	作業 結果	作業 人数	作業 時間 (人)	工数	労務費 (円)	住民 負担	システム異常/ 巡回・定期点検	備考
121	10	18	土	15:14	—	5089	高浜町	投入口地下部	スクリュウ	ブリッジ	B	現場	貯留槽にごみ詰り・残留	ごみ除去・清掃	復旧	2	30	60	3,000	—	システム異常	
122	10	18	土	19:52	—	1200	潮見町	投入口地上部	その他	停電・過電流	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	5	5	250	—	システム異常	19：52 瞬時電圧低下発生（芦屋市）
123	10	19	日	9:51	—	30178	陽光町	投入口地下部	貯留ドラム	呑込異常	B	現場	貯留槽にごみ詰り・残留	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	10/20対応
124	10	20	月	5:19	○	センター	センター	センター	スクリュウ	ブリッジ	B	現場	レベル計に汚れ付着	レベル計清掃	復旧	1	15	15	750	—	システム異常	
125	10	22	水	6:13	○	12141	潮見町	投入口地下部	排出弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	30	60	3,000	—	システム異常	
126	10	23	木	6:22	○	12031	潮見町	投入口地下部	排出弁	閉異常	B	現場	ブレーカートリップ	給脂	復旧	2	30	60	3,000	—	システム異常	
127	10	23	木	5:39	○	8079	若葉町	投入口地下部	排出機弁	閉異常	B	現場	部品の劣化（機械）	Vベルト交換	復旧	3	60	180	9,000	—	システム異常	
128	10	23	木	17:27	—	30078	陽光町	投入口地下部	貯留ドラム	呑込異常	B	現場	貯留槽にごみ詰り・残留	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
129	11	1	土	6:07	○	センター	センター	センター	ブロウ	その他	B	モニタ	その他	その他	復旧	2	30	60	3,000	—	システム異常	潤滑油温度異常 冷却水バルブ調整
130	11	3	月	5:17	○	3071	新浜町	投入口地下部	排出弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	30	60	3,000	—	システム異常	
131	11	3	月	6:01	○	11041	緑町	投入口地下部	吸気弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	30	60	3,000	◎	システム異常	段ボール噛みこみ
132	11	4	火	6:23	○	12031	潮見町	投入口地下部	排出弁	閉異常	B	現場	ブレーカートリップ	給脂	復旧	2	30	60	3,000	—	システム異常	
133	11	6	木	6:25	○	12011	潮見町	投入口地下部	排出弁	閉異常	B	現場	部品の劣化（機械）	部品交換	復旧	2	60	120	6,000	—	システム異常	リミットスイッチ交換
134	11	6	木	6:01	○	5079	高浜町	投入口地下部	スクリュウ	ブリッジ	B	現場	レベル計に汚れ付着	レベル計清掃	復旧	3	60	180	9,000	—	システム異常	
135	11	7	金	5:47	○	5019	高浜町	投入口地下部	排出機弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	3	30	90	4,500	—	システム異常	
136	11	7	金	9:09	×	5079	高浜町	投入口地下部	スクリュウ	ごみ詰り	B	現場	貯留槽にごみ詰り・残留	ごみ除去・清掃	復旧	3	60	180	9,000	—	システム異常	
137	11	7	金	9:16	×	5099	高浜町	投入口地下部	排出機弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	3	60	180	9,000	—	システム異常	
138	11	7	金	18:18	—	30068	陽光町	投入口地下部	貯留ドラム	呑込異常	B	現場	貯留槽にごみ詰り・残留	ごみ除去・清掃	復旧	2	30	60	3,000	—	システム異常	インバーター故障：後日交換
139	11	8	土	8:56	×	5099	高浜町	投入口地下部	排出機弁	閉異常	B	現場	貯留槽にごみ詰り・残留	ごみ除去・清掃	復旧	3	60	180	9,000	—	システム異常	
140	11	10	月	5:03	○	センター	センター	遮断弁地下部	その他	伝送異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	20	20	1,000	—	システム異常	II系制御用PC再起動
141	11	12	水	6:05	○	12091	潮見町	投入口地下部	排出機弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	30	60	3,000	—	システム異常	
142	11	12	水	9:17	×	12031	潮見町	投入口地下部	排出弁	閉異常	B	現場	ブレーカートリップ	給脂	復旧	2	30	60	3,000	—	システム異常	
143	11	17	月	16:24	×	900	若葉町	遮断弁地下部	遮断弁	閉異常	B	現場	遮断弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	3	120	360	18,000	—	システム異常	Vベルト劣化ありのため、交換実施
144	11	17	月	18:18	—	30188	陽光町	投入口地下部	貯留ドラム	呑込異常	B	現場	貯留槽にごみ詰り・残留	ごみ除去・清掃	復旧	2	30	60	3,000	—	システム異常	
145	11	19	水	5:03	○	センター	センター	遮断弁地下部	その他	伝送異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	20	20	1,000	—	システム異常	II系制御用PC再起動
146	11	20	木	16:31	×	センター	センター	センター	切替機	閉異常	B	現場	弁体に汚れ付着	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
147	11	21	金	6:25	○	センター	センター	センター	貯留ドラム	その他	B	現場	その他	点検・確認	復旧	1	5	5	250	—	システム異常	計量計により異常発生 復帰操作により復旧
148	11	21	金	6:40	○	1200	潮見町	遮断弁地下部	遮断弁	その他	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	5	5	250	—	システム異常	
149	11	22	土	5:03	○	センター	センター	遮断弁地下部	その他	伝送異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	5	5	250	—	システム異常	
150	11	24	月	15:18	×	300	浜風町	遮断弁地下部	遮断弁	閉異常	B	現場	弁体に汚れ付着	ごみ除去・清掃	復旧	2	30	60	3,000	—	システム異常	
151	11	25	火	5:13	○	センター	センター	遮断弁地下部	その他	伝送異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	15	15	750	—	システム異常	
152	11	25	火	17:17	—	センター	センター	センター	中央監視装置	その他	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	15	15	750	—	システム異常	害による影響と思われます
153	11	26	水	8:38	—	30098	陽光町	投入口地下部	貯留ドラム	回転異常	B	現場	部品の劣化（電気）	その他	復旧	3	60	180	9,000	—	システム異常	インバーター故障：後日交換
154	12	5	金	5:53	○	11091	緑町	投入口地下部	吸気弁	閉異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	5	5	250	—	システム異常	
155	12	6	土	5:03	○	センター	センター	遮断弁地下部	その他	伝送異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	15	15	750	—	システム異常	
156	12	6	土	21:14	—	33118	海洋町	投入口地下部	貯留ドラム	回転異常	B	現場	部品の劣化（電気）	その他	復旧	2	60	120	6,000	—	システム異常	インバーター故障：後日交換
157	12	9	火	16:26	—	30158	陽光町	投入口地下部	貯留ドラム	ブリッジ	B	現場	レベル計に汚れ付着	ごみ除去・清掃	復旧	3	20	60	3,000	—	システム異常	
158	12	11	木	13:45	×	12011	潮見町	投入口地下部	排出弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	30	60	3,000	—	システム異常	
159	12	12	金	6:23	○	12031	潮見町	投入口地下部	排出弁	閉異常	B	現場	ブレーカートリップ	給脂	復旧	2	30	60	3,000	—	システム異常	
160	12	18	木	6:21	○	12031	潮見町	投入口地下部	排出弁	閉異常	B	現場	ブレーカートリップ	給脂	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
161	12	19	金	6:02	○	11031	緑町	投入口地下部	吸気弁	閉異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	5	5	250	—	システム異常	
162	12	20	土	12:27	—	30108	陽光町	投入口地下部	貯留ドラム	呑込異常	B	現場	貯留槽にごみ詰り・残留	ごみ除去・清掃	復旧	1	30	30	1,500	—	システム異常	
163	12	23	火	5:03	○	センター	センター	遮断弁地下部	その他	伝送異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	15	15	750	—	システム異常	
164	12	25	木	6:19	○	12061	潮見町	投入口地下部	吸気弁	閉異常	B	現場	ブレーカートリップ	点検・確認	復旧	1	30	30	1,500	—	システム異常	
165	12	26	金	5:30	○	8039	若葉町	投入口地下部	スクリュウ	その他	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	5	5	250	—	システム異常	停止異常：確認時復旧済み 現地異常認められず
166	12	26	金	21:32	—	センター	センター	センター	中央監視装置	伝送異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	15	15	750	—	システム異常	
167	12	30	火	5:13	—	センター	センター	センター	中央監視装置	伝送異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	50	50	2,500	—	システム異常	
168	1	6	火	7:11	—	30098	陽光町	投入口地下部	貯留ドラム	呑込異常	B	現場	貯留槽にごみ詰り・残留	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
169	1	7	水	6:23	○	12031	潮見町	投入口地下部	排出弁	閉異常	B	現場	ブレーカートリップ	給脂	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
170	1	10	土	3:00	—	30188	陽光町	投入口地下部	貯留ドラム	呑込異常	B	現場	貯留槽にごみ詰り・残留	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
171	1	14	水	6:20	○	12051	潮見町	投入口地下部	吸気弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	30	60	3,000	—	システム異常	
172	1	17	土	6:18	○	12061	潮見町	投入口地下部	吸気弁	閉異常	B	現場	ブレーカートリップ	点検・確認	復旧	1	30	30	1,500	—	システム異常	
173	1	17	土	6:10	○	5089	高浜町	投入口地下部	排出弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	30	60	3,000	—	システム異常	
174	1	19	月	—	—	5039	高浜町	投入口地上部	その他	その他	B	現場	部品の劣化（機械）	部品交換	復旧	3	120	360	18,000	—	システム異常	満杯レベル計交換（満杯消灯せず）
175	1	22	木	5:23	○	センター	センター	センター	中央監視装置	伝送異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	10	10	500	—	システム異常	
176	1	23	金	10:59	—	33058	海洋町	投入口地下部	排水ポンプ	その他	B	現場	ブレーカートリップ	ごみ除去・清掃	復旧	3	50	150	7,500	—	システム異常	
177	1	24	土	5:03	○	センター	センター	センター	中央監視装置	伝送異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	10	10	500	—	システム異常	
178	1	27	火	6:25	○	12031	潮見町	投入口地下部	排出弁	閉異常	B	現場	ブレーカートリップ	給脂	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
179	1	28	水	6:25	○	12031	潮見町	投入口地下部	排出弁	閉異常	B	現場	ブレーカートリップ	給脂	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	排出弁用配管用遮断器交換予定
180	1	29	木	6:18	○	12061	潮見町	投入口地下部	排出弁	閉異常	B	現場	ブレーカートリップ	給脂	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
181	1	30	金	2:03	—	33058	海洋町	投入口地下部	排水ポンプ	その他	B	現場	部品の劣化（機械）	排水ポンプ交換	復旧	2	150	300	15,000	—	システム異常	
182	1	31	土	5:44	○	11071	緑町	投入口地下部	吸気弁	閉異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	10	10	500	—	システム異常	
183	2	2	月	5:23	○	センター	センター	センター	中央監視装置	伝送異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	15	15	750	—	システム異常	
184	2	2	月	8:16	×	12101	潮見町	投入口地下部	排出弁	閉異常	B	現場	ブレーカートリップ	その他	復旧	2	40	80	4,000	—	システム異常	弁押えゴム交換
185	2	4	水	5:44	○	センター	センター	センター	中央監視装置	伝送異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	15	15	750	—	システム異常	
186	2	4	水	7:48	×	11062	緑町	投入口地下部	排出弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	30	60	3,000	—	システム異常	
187	2	5	木	5:00	○	センター	センター	センター	ブロウ	閉異常	B	現場	ブレーカートリップ	点検・確認	復旧	1	15	15	750	—	システム異常	

NO	月	日	曜日	時間	定時 運転	箇所 (セン)	町名	機器名 (大分類)	機器名 (小分類)	状態	レベル	確認 場所	トラブル確認状況	作業内容	作業 結果	作業 人数	作業 時間	工数 （人）	労務費 （円）	住民 起回	システム異常/ 巡回・定期点検	備考
188	2	5	木	7:43	×	11101	緑町	投入口地下部	排出弁	閉異常	B	現場	ブレーカートリップ	給脂	復旧	2	30	60	3,000	—	システム異常	
189	2	5	木	7:59	—	30078	陽光町	投入口地下部	貯留ドラム	呑込異常	B	現場	貯留槽にごみ詰り・残留	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
190	2	5	木	13:33	—	300	浜風町	投入口地下部	遮断弁	閉異常	B	現場	遮断弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	30	60	3,000	—	システム異常	
191	2	5	木		—	センター	センター	センター	分離機	その他	B	現場	部品の劣化（機械）	部品交換	復旧	2	180	360	18,000	—	システム異常	97-207g ファイバー交換
192	2	6	金	5:03	○	センター	センター	センター	中央監視装置	伝送異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	15	15	750	—	システム異常	
193	2	7	土	6:11	○	センター	浜風町	センター	ブロウ	その他	B	現場	その他	点検・確認	復旧	1	10	10	500	—	システム異常	風量制御装置異常
194	2	9	月	10:49	—	センター	浜風町	センター	ブロウ	圧力異常	B	現場	その他	その他	復旧	2	60	120	6,000	—	システム異常	補助潤滑油ポンプブレーカー開放（応急処置） 2/18 電磁開閉器交換
195	2	12	木	5:03	○	センター	センター	センター	中央監視装置	伝送異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	20	20	1,000	—	システム異常	
196	2	12	木	6:55	—	30098	陽光町	投入口地下部	貯留ドラム	呑込異常	B	現場	貯留槽にごみ詰り・残留	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
197	2	14	土	5:03	○	センター	センター	センター	中央監視装置	伝送異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	15	15	750	—	システム異常	
198	2	17	火	5:41	○	11051	緑町	投入口地下部	吸気弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
199	2	21	土	6:05	○	12061	潮見町	投入口地下部	排出弁	閉異常	B	現場	ブレーカートリップ	点検・確認	復旧	1	20	20	1,000	—	システム異常	
200	2	21	土	8:32	×	12011	潮見町	投入口地下部	排出弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
201	2	22	日	8:45	—	30088	陽光町	投入口地下部	貯留ドラム	呑込異常	B	現場	貯留槽にごみ詰り・残留	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	休日のため、23日対応
202	2	24	火	5:03	○	センター	センター	センター	中央監視装置	伝送異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	15	15	750	—	システム異常	
203	2	25	水	13:37	×	5029	高浜町	投入口地下部	スクリュウ	ブリッジ	B	現場	レベル計に汚れ付着	ごみ除去・清掃	復旧	2	40	80	4,000	—	システム異常	
204	2	27	金	10:59	×	300	浜風町	遮断弁地下部	遮断弁	閉異常	B	現場	弁体に汚れ付着	ごみ除去・清掃	復旧	2	40	80	4,000	—	システム異常	
205	3	2	月	5:28	○	センター	センター	センター	ブロウ	その他	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	5	5	250	—	システム異常	運転準備完了ならず 復旧
206	3	3	火	5:56	—	30098	陽光町	投入口地下部	貯留ドラム	回転異常	B	現場	貯留槽にごみ詰り・残留	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
207	3	4	水	5:52	○	12091	潮見町	投入口地下部	吸気弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
208	3	5	木	10:33	×	センター	センター	センター	中央監視装置	伝送異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	10	10	500	—	システム異常	
209	3	6	金	12:14	—	5049	高浜町	投入口地下部	排出機弁	閉異常	B	現場	部品の劣化（機械）	部品交換	復旧	2	30	60	3,000	—	システム異常	Vベルト交換
210	3	7	土	6:24	○	5089	高浜町	投入口地下部	排出機弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
211	3	9	月	9:22	×	センター	センター	センター	中央監視装置	伝送異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	5	5	250	—	システム異常	
212	3	11	水	6:15	—	30088	陽光町	投入口地下部	貯留ドラム	呑込異常	B	現場	貯留槽にごみ詰り・残留	スクリュウ逆・正転運転	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
213	3	13	金	5:42	○	11101	緑町	投入口地下部	吸気弁	閉異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	40	80	4,000	—	システム異常	
214	3	14	土	6:03	○	12061	潮見町	投入口地下部	排出弁	閉異常	B	現場	ブレーカートリップ	点検・確認	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
215	3	14	土	6:23	○	5089	高浜町	投入口地下部	排出機弁	閉異常	B	現場	部品の劣化（機械）	部品交換	復旧	2	60	120	6,000	—	システム異常	リミットスイッチ交換
216	3	18	水	5:40	○	11101	緑町	投入口地下部	吸気弁	開異常	B	現場	ブレーカートリップ	点検・確認	復旧	1	20	20	1,000	—	システム異常	
217	3	20	金	6:30	○	11031	緑町	投入口地下部	吸気弁	閉異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	5	5	250	—	システム異常	
218	3	21	土		—	12021	潮見町	投入口地上部	マクリット	その他	B	現場	投入口下部シュートにごみ詰り	ごみ除去・清掃	復旧	2	40	80	4,000	—	システム異常	満杯表示異常
219	3	22	日	20:03	×	1200	潮見町	投入口地下部	遮断弁	閉異常	B	現場	ブレーカートリップ	点検・確認	復旧	2	30	60	3,000	—	システム異常	受変電設備更新後の試運転
220	3	22	日	20:02	×	センター	センター	センター	中央監視装置	伝送異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	10	10	500	—	システム異常	受変電設備更新後の試運転
221	3	25	水	5:42	○	11101	緑町	投入口地下部	排出弁	閉異常	B	現場	ブレーカートリップ	給脂	復旧	1	15	15	750	—	システム異常	
222	3	25	水	13:13	—	30188	陽光町	投入口地下部	貯留ドラム	呑込異常	B	現場	貯留槽にごみ詰り・残留	ドラム逆・正転運転	復旧	3	20	60	3,000	—	システム異常	
223	3	27	金	5:41	○	11051	緑町	投入口地下部	排出弁	閉異常	A	モニタ	モニタ詳細確認	故障解除操作	復旧	1	5	5	250	—	システム異常	
224	3	28	土	6:08	○	12011	潮見町	投入口地下部	排出弁	開異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
225	3	29	日	21:54	—	30098	陽光町	投入口地下部	貯留ドラム	呑込異常	B	現場	貯留槽にごみ詰り・残留	スクリュウ逆・正転運転	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	休日のため、30日対応
226	3	30	月	15:19	×	3101	新浜町	投入口地下部	排出弁	開異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	システム異常	
227	3	31	火	6:09	○	12011	潮見町	投入口地下部	排出弁	開異常	B	現場	排出弁にごみかみ込み	ごみ除去・清掃	復旧	2	30	60	3,000	—	システム異常	

※作業時間は、現場までの行き帰りの時間も含まれます。

※定時（運転）中かどうかは、異常発生時刻より判断しています。

★4月1日～3月31日 R7年：227件 R6年：132件 R5年：77件

レベル	作業目安
A	センターの遠隔操作で復旧したもの
B	現場での状況確認や作業をして工数480人分以内に復旧したもの
C	復旧に工数480人以上費やしたもの及び重大なトラブルに発展するものorしたもの
?	上記以外の事例で判定が難しいもの

※2回以上同一事象で同じ投入口で発生したものについては報告時に、レベルをCに修正する。

※作業時間は、日報に記載されていないものは、おおむねの時間を聞き取って記入しています

※年次点検は、年間を通して点検箇所を定めて計画的に行っているため、年に一度しか点検しない箇所もあります。

※システム停止とはセンターの監視抑制システムが停止したものです。その他についても、その投入口もしくはその系統が停止しています。

◆システム異常発報対応

システムが異常を発報したものであり、全地域もしくは系統もしくは個々の機器が停止したものです。

◆利用者からの連絡対応

利用者からの電話・メール等による問い合わせに対応したものです。

◆巡回及び定期点検で発見された不具合

巡回及び定期点検時に発見されたものです。

実際は発生していない費用です。
※目安単位（50円/人・分）

NO	月	日	曜日	時間	定時 運転	箇所 (セン)	町名	機器名 (大分類)	機器名 (小分類)	状態	レベル	確認 場所	トラブル確認状況	作業内容	作業 結果	作業 人数	作業 時間	工数 (人)	労務費 (円)	住民 起回	システム異常/ 巡回・定期点検	備考
1	4	10	木		—	11041	緑町	投入口地下部	その他	その他	B	現場	部品の劣化（電気）	部品交換	復旧	2	20	40	2,000	—	巡回定期点検	UPSバッテリー交換ランプ点灯
2	4	16	水		—	8059	若葉町	投入口地下部	排水ポンプ	その他	B	現場	部品の劣化（機械）	排水ポンプ交換	復旧	3	150	450	22,500	—	巡回定期点検	
3	5	28	水		—	33018	海洋町	投入口地下部	排水ポンプ	回転異常	B	現場	排水ポンプ不良	排水ポンプ交換	復旧	3	120	360	18,000	—	巡回定期点検	
4	5	28	水		—	12041	潮見町	投入口地下部	排水ポンプ	回転異常	B	現場	排水ポンプ不良	排水ポンプ交換	復旧	3	120	360	18,000	—	巡回定期点検	
5	5	28	水		—	100	浜風町	投入口地下部	遮断弁	その他	B	現場	部品の劣化（電気）	部品交換	復旧	2	30	60	3,000	—	巡回定期点検	UPSバッテリー交換ランプ点灯
6	5	28	水		—	11041	緑町	投入口地上部	カギ	回らない	B	現場	部品の劣化（機械）	部品交換	復旧	2	40	80	4,000	—	巡回定期点検	ニードル線交換
7	6	9	月		—	3041	浜風町	投入口地下部	排水ポンプ	回転異常	B	現場	排水ポンプ不良	排水ポンプ交換	復旧	3	120	360	18,000	—	巡回定期点検	水中ポンプ及びモーターケーブル交換
8	7	7	月		—	12141	潮見町	投入口地上部	カギ	回らない	B	現場	コインマスター不良	コインマスター交換	復旧	2	40	80	4,000	—	巡回定期点検	
9	7	12	土		—	センター	センター	センター	ブロウ	その他	B	現場	部品の劣化（電気）	部品交換	復旧	2	20	40	2,000	—	巡回定期点検	UPSバッテリー交換ランプ点灯
10	8	19	火		—	11129	緑町	投入口地下部	排水ポンプ	回転異常	B	現場	排水ポンプ不良	排水ポンプ交換	復旧	3	120	360	18,000	—	巡回定期点検	
11	8	25	月		—	12081	潮見町	投入口地下部	その他	その他	B	現場	部品の劣化（機械）	部品交換	復旧	3	150	450	22,500	—	巡回定期点検	満杯レベル計交換
12	8	28	木		—	30078	陽光町	投入口地下部	その他	その他	B	現場	部品の劣化（電気）	部品交換	復旧	3	30	90	4,500	—	巡回定期点検	UPSバッテリー交換ランプ点灯
13	9	19	金		—	600	浜風町	遮断弁地下部	その他	その他	B	現場	部品の劣化（電気）	部品交換	復旧	2	120	240	12,000	—	巡回定期点検	伝送故障への対応：AVR交換
14	11	5	水		—	1013	浜風町	投入口地上部	その他	その他	B	現場	部品の劣化（機械）	部品交換	復旧	3	120	360	18,000	—	巡回定期点検	満杯レベル計交換
15	11	13	木		—	センター	センター	センター	防塵機	異音	B	現場	部品の劣化（機械）	部品交換	復旧	2	30	60	3,000	—	巡回定期点検	電磁弁異音のため交換
16	11	18	火		—	900	若葉町	遮断弁地下部	遮断弁	その他	B	現場	部品の劣化（機械）	部品交換	復旧	2	30	60	3,000	—	巡回定期点検	UPSバッテリー交換ランプ点灯
17	11	21	金		—	12031	潮見町	投入口地上部	その他	その他	B	現場	部品の劣化（電気）	部品交換	復旧	2	30	60	3,000	—	巡回定期点検	カドニカ電池電圧不足のため交換
18	12	3	水		—	33058	海洋町	投入口地下部	その他	その他	B	現場	部品の劣化（電気）	部品交換	復旧	3	30	90	4,500	—	巡回定期点検	UPSバッテリー交換ランプ点灯
19	12	4	木		—	5039	高浜町	投入口地上部	バケット	閉まらない	B	現場	部品の劣化（機械）	部品交換	復旧	2	30	60	3,000	—	巡回定期点検	ショックアブソーバー交換
20	12	29	月		—	10029	若葉町	投入口地上部	バケット	閉まらない	B	現場	部品の劣化（機械）	部品交換	復旧	1	50	50	2,500	—	巡回定期点検	ラッチ交換
21	1	22	木		—	5089	高浜町	投入口地上部	その他	その他	B	現場	部品の劣化（機械）	部品交換	復旧	2	30	60	3,000	—	巡回定期点検	投入口横断上鍵交換
22	1	22	木		—	11091	緑町	投入口地上部	バケット	閉異常	B	現場	部品の劣化（機械）	部品交換	復旧	2	30	60	3,000	—	巡回定期点検	ラッチ交換
23	2	17	火		—	5039	高浜町	投入口地上部	カギ	その他	B	現場	部品の劣化（機械）	部品交換	復旧	2	30	60	3,000	—	巡回定期点検	横断上鍵交換
24	2	18	水		—	センター	センター	センター	ブロウ	その他	B	現場	部品の劣化（機械）	部品交換	復旧	2	30	60	3,000	—	巡回定期点検	エア漏れのため電磁弁交換
25	2	18	水		—	センター	センター	センター	ブロウ	停電・過電流	B	現場	部品の劣化（電気）	部品交換	復旧	2	120	240	12,000	—	巡回定期点検	パワーサブライ故障のため交換
26	3	11	水		—	30158	陽光町	投入口地下部	排水ポンプ	その他	B	現場	排水ポンプ不良	排水ポンプ交換	復旧	3	120	360	18,000	—	巡回定期点検	

※作業時間は、現場までの行き帰りの時間も含みます。

※定時（運転）中かどうかは、異常発生時刻より判断しています。

★4月1日～3月31日 R7年：26件 R6年：25件 R5年：30件

レベル	作業目安
A	センターの遠隔操作で復旧したもの
B	現場での状況確認や作業をして工数480人分以内に復旧したもの
C	復旧に工数480人以上費やしたものと及び重大なトラブルに発展するものorしたもの
?	上記以外の事例で判定が難しいもの

※2回以上同一事象で同じ投入口で発生したもについては報告時に、レベルをCに修正する。

※作業時間は、日報に記載されていないものは、おおむねの時間を聞き取って記入しています

※年次点検は、年間を通して点検箇所を定めて計画的に行っているため、年に一度しか点検しない箇所もあります。

※システム停止とはセンターの監視抑制システムが停止したものです。その他についても、その投入口もしくはその系統が停止しています。

◆システム異常発報対応

システムが異常を発報したものであり、全地域もしくは系統もしくは個々の機器が停止したものです。

◆利用者からの連絡対応

利用者からの電話・メール等による問い合わせに対応したものです。

◆巡回及び定期点検で発見された不具合

巡回及び定期点検時に発見されたものです。

実際は発生していない費用です。
※目安単位（5 0円/人・分）

NO	月	日	曜日	時間	定時 運転	箇所 (セン)	町名	機器名 (大分類)	機器名 (小分類)	状態	レベル	確認 場所	トラブル確認状況	作業内容	作業 結果	作業 人数	作業 時間	工数 (人)	労務費 (円)	住民 起因	システム異常/ 巡回・定期点検	備考
1	4	2	水	12:15	—	30118	陽光町	投入口地上部	カギ	閉まらない	B	現場	カギ穴“開”の状態	合カギで正位置にもどす	復旧	2	5	10	500	◎	問い合わせ対応	
2	4	16	水	13:20	—	11101	緑町	投入口地上部	バケット	開かない	B	現場	バケット下にごみ詰り	ごみ除去・清掃	復旧	2	5	10	500	—	問い合わせ対応	
3	4	24	木	10:40	—	12121	潮見町	投入口地上部	バケット	開かない	B	現場	部品の劣化（機械）	部品交換	復旧	2	40	80	4,000	—	問い合わせ対応	ニードル線交換
4	4	25	金	15:55	—	12102	潮見町	投入口地上部	カギ	回らない	B	現場	コインマスター不良	コインマスター交換	復旧	2	35	70	3,500	—	問い合わせ対応	
5	5	16	金	11:20	—	11101	緑町	投入口地上部	カギ	回らない	B	現場	部品の劣化（機械）	部品交換	復旧	1	80	80	4,000	—	問い合わせ対応	ニードル線交換
6	5	27	火	12:10	—	12081	潮見町	投入口地上部	バケット	閉まらない	B	現場	バケット下にごみ詰り	ごみ除去・清掃	復旧	2	20	40	2,000	—	問い合わせ対応	
7	6	2	月	16:25	—	11041	緑町	投入口地上部	バケット	閉まらない	B	現場	バケット下にごみ詰り	ごみ除去・清掃	復旧	2	10	20	1,000	—	問い合わせ対応	
8	6	13	金	11:55	—	5059	高浜町	投入口地上部	バケット	閉まらない	B	現場	部品の劣化（機械）	部品交換	復旧	2	120	240	12,000	—	問い合わせ対応	ラッチ交換
9	6	14	土	11:15	—	30118	陽光町	投入口地上部	カギ	回らない	B	現場	カギ穴“開”の状態	合カギで正位置にもどす	復旧	2	10	20	1,000	◎	問い合わせ対応	
10	6	25	水	15:50	—	3071	新浜町	投入口地上部	カギ	回らない	B	現場	カギ穴“開”の状態	合カギで正位置にもどす	復旧	2	5	10	500	◎	問い合わせ対応	
11	7	3	木	16:40	—	10029	若葉町	投入口地上部	バケット	閉まらない	B	現場	部品の劣化（機械）	バケット調整	復旧	1	30	30	1,500	—	問い合わせ対応	
12	7	4	金	10:30	—	12131	潮見町	投入口地上部	バケット	開かない	B	現場	バケット下にごみ詰り	ごみ除去・清掃	復旧	1	30	30	1,500	—	問い合わせ対応	
13	7	11	金	14:00	—	5039	高浜町	投入口地上部	カギ	回らない	B	現場	カギ穴“開”の状態	合カギで正位置にもどす	復旧	1	10	10	500	◎	問い合わせ対応	
14	7	29	火	9:20	—	11149	緑町	投入口地上部	バケット	開かない	B	現場	バケット下にごみ詰り	ごみ除去・清掃	復旧	2	5	10	500	◎	問い合わせ対応	木製おぼん除去
15	8	1	金	14:25	—	11051	緑町	投入口地上部	バケット	閉まらない	B	現場	バケット下にごみ詰り	ごみ除去・清掃	復旧	1	5	5	250	—	問い合わせ対応	
16	8	16	土	12:35	—	12101	潮見町	投入口地上部	バケット	閉まらない	B	現場	バケット下にごみ詰り	ごみ除去・清掃	復旧	2	5	10	500	—	問い合わせ対応	
17	8	27	水	9:15	○	32038	南浜町	投入口地下部	バケット	閉まらない	B	現場	バケット下にごみ詰り	ごみ除去・清掃	復旧	1	10	10	500	—	問い合わせ対応	
18	9	8	月	10:55	—	4019	高浜町	投入口地上部	マクリット	その他	B	現場	電気配線接触不良	電気配線等調整	復旧	1	10	10	500	—	問い合わせ対応	内容：懸ランプになっていない
19	9	24	水	12:15	—	30128	陽光町	投入口地上部	バケット	閉まらない	B	現場	貯留槽にごみ詰り・残留	ごみ除去・清掃	復旧	2	25	50	2,500	—	問い合わせ対応	
20	10	1	水	9:05	—	1013	浜風町	投入口地上部	バケット	閉まらない	B	現場	バケット下にごみ詰り	ごみ除去・清掃	復旧	2	5	10	500	—	問い合わせ対応	
21	10	9	木	17:05	—	12041	潮見町	投入口地上部	カギ	回らない	B	現場	コインマスター不良	部品交換	復旧	2	70	140	7,000	—	問い合わせ対応	コインマスター交換
22	10	14	火	9:10	—	5099	高浜町	投入口地上部	バケット	開かない	B	現場	その他	ごみ除去・清掃	復旧	2	5	10	500	◎	問い合わせ対応	バケット内にアルバム詰まり
23	10	21	火	15:50	—	8059	若葉町	投入口地上部	カギ	回らない	B	現場	カギ穴“開”の状態	合カギで正位置にもどす	復旧	1	5	5	250	◎	問い合わせ対応	
24	11	5	水	17:15	—	11031	緑町	投入口地上部	バケット	閉まらない	B	現場	バケット下にごみ詰り	ごみ除去・清掃	復旧	2	5	10	500	—	問い合わせ対応	
25	11	11	火	9:05	—	8039	若葉町	投入口地上部	カギ	閉異常	B	現場	部品の劣化（機械）	部品交換	復旧	2	60	120	6,000	—	問い合わせ対応	扉留め具
26	11	14	金	9:05	—	12091	潮見町	投入口地上部	バケット	開かない	B	現場	部品の劣化（機械）	部品交換	復旧	2	120	240	12,000	—	問い合わせ対応	リミットスイッチ、ラッチ交換
27	11	19	水		—	30118	陽光町	投入口地上部	カギ	回らない	B	現場	カギ穴“開”の状態	合カギで正位置にもどす	復旧	1	5	5	250	◎	問い合わせ対応	
28	11	25	火		—	12091	潮見町	投入口地上部	バケット	ごみ詰り	B	現場	バケット下にごみ詰り	ごみ除去・清掃	復旧	2	10	20	1,000	—	問い合わせ対応	
29	11	30	日	19:46	—	3081	新浜町	投入口地上部	バケット	ごみ詰り	B	現場	バケット下にごみ詰り	ごみ除去・清掃	復旧	2	10	20	1,000	—	問い合わせ対応	12/1対応 復旧
30	12	8	月	9:20	—	30118	陽光町	投入口地上部	カギ	回らない	B	現場	カギ穴“開”の状態	合カギで正位置にもどす	復旧	1	5	5	250	◎	問い合わせ対応	
31	12	10	水	11:40	—	3033	浜風町	投入口地上部	カギ	回らない	B	現場	カギ穴“開”の状態	合カギで正位置にもどす	復旧	1	5	5	250	◎	問い合わせ対応	
32	12	13	土	13:35	—	3052	浜風町	投入口地上部	バケット	ごみ詰り	B	現場	バケット下にごみ詰り	ごみ除去・清掃	復旧	1	5	5	250	—	問い合わせ対応	
33	12	16	火	9:50	—	11062	緑町	投入口地上部	カギ	回らない	B	現場	電気配線接触不良	電気配線等調整	復旧	2	5	10	500	—	問い合わせ対応	
34	12	24	水	12:20	—	33118	海洋町	投入口地上部	バケット	ごみ詰り	B	現場	その他	ごみ除去・清掃	復旧	1	30	30	1,500	◎	問い合わせ対応	バケット内にごみ詰まり（ごみをバケットに押し込んで投入）
35	12	29	月	10:10	—	11051	緑町	投入口地上部	バケット	ごみ詰り	B	現場	バケット下にごみ詰り	ごみ除去・清掃	復旧	1	10	10	500	—	問い合わせ対応	
36	12	30	火	15:25	—	11031	緑町	投入口地上部	バケット	閉まらない	B	現場	バケット下にごみ詰り	ごみ除去・清掃	復旧	2	15	30	1,500	—	問い合わせ対応	
37	12	30	火	16:50	—	10029	若葉町	投入口地上部	バケット	開かない	B	現場	その他	ごみ除去・清掃	復旧	2	15	30	1,500	◎	問い合わせ対応	バケット内にごみ詰まり（ごみをバケットに押し込んで投入）
38	12	31	水	9:35	—	3061	浜風町	投入口地上部	バケット	閉まらない	B	現場	バケット下にごみ詰り	ごみ除去・清掃	復旧	2	15	30	1,500	—	問い合わせ対応	
39	1	7	水	11:10	—	8019	若葉町	投入口地上部	バケット	開かない	B	現場	その他	ごみ除去・清掃	復旧	2	15	30	1,500	◎	問い合わせ対応	バケット内にごみ詰まり（ごみをバケットに押し込んで投入）
40	2	2	月	14:15	—	3111	新浜町	投入口地上部	カギ	回らない	B	現場	カギ穴引っ掛かり	給脂	復旧	2	15	30	1,500	—	問い合わせ対応	
41	2	12	木	9:05	—	3051	浜風町	投入口地上部	カギ	閉まらない	B	現場	部品の劣化（機械）	部品交換	復旧	3	90	270	13,500	—	問い合わせ対応	ラッチ交換
42	3	12	木	16:00	—	11011	緑町	投入口地上部	カギ	開かない	B	現場	電気配線接触不良	電気配線等調整	復旧	2	20	40	2,000	—	問い合わせ対応	
43	3	13	金	14:58	—	4039	高浜町	投入口地上部	カギ	開かない	B	現場	カギ穴“開”の状態	合カギで正位置にもどす	復旧	2	10	20	1,000	◎	問い合わせ対応	
44	3	14	土		—	8039	若葉町	投入口地上部	バケット	開かない	B	現場	その他	ごみ除去・清掃	復旧	2	10	20	1,000	◎	問い合わせ対応	バケット内にごみ詰まり（ごみをバケットに押し込んで投入）
45	3	17	火		—	5029	高浜町	投入口地上部	カギ	回らない	B	現場	カギ穴引っ掛かり	部品交換	復旧	2	40	80	4,000	—	問い合わせ対応	コインマスター交換
46	3	20	金	9:10	—	11063	潮見町	投入口地上部	カギ	開かない	B	現場	部品の劣化（機械）	部品交換	復旧	1	40	40	2,000	—	問い合わせ対応	ニードル線交換

※作業時間は、現場までの行き帰りの時間も含まます。

★ 4月 1日～ 3月31 日 R7年：46件 R6年：57件 R5年：64件

レベル	作業目安
A	センターの遠隔操作で復旧したもの
B	現場での状況確認や作業をして工数480人分以内に復旧したもの

C	復旧に工数480人以上費やしたものと及び重大なトラブルに発展するものorしたもの
?	上記以外の事例で判定が難しいもの

※ 2 回以上同一事象で同じ投入口で発生したものについては報告時に， レベルをCに修正する。

※作業時間は、日報に記載されていないものは、おおむねの時間を聞き取って記入しています

※年次点検は、年間を通して点検箇所を定めて計画的に行っているため、年に一度しか点検しない箇所もあります。

※システム停止とはセンターの監視抑制システムが停止したものです。その他についても、その投入口もしくはその系統が停止しています。

◆システム異常発報対応

システムが異常を発報したものであり、全地域もしくは系統もしくは個々の機器が停止したものです。

◆利用者からの連絡対応

利用者からの電話・メール等による問い合わせに対応したものです。

◆巡回及び定期点検で発見された不具合

巡回及び定期点検時に発見されたものです。

実際は発生していない費用です。
※目安単位（50円/人・分）

↓

NO	月	日	曜日	時間	定時運転	箇所(セン)	町名	機器名(大分類)	機器名(小分類)	状態	レベル	確認場所	トラブル確認状況	作業内容	作業結果	作業人数	作業時間	工数(人)	労務費(円)	住民起固	システム異常/巡回・定期点検	備考
1	4	7	月		○	5079	高浜町	その他		ごみ詰り	C	現場	輸送管にごみ詰り・堆積	ごみ除去・清掃	復旧			0	0	◎	臨時対応	4/14復旧
2	4	14	月		○	8079	若葉町	その他		ごみ詰り	C	現場	輸送管にごみ詰り・堆積	ごみ除去・清掃	復旧			0	0	◎	臨時対応	5/6復旧(08069を含みます)
3	4	22	火		○	8059	若葉町	その他		ごみ詰り	C	現場	輸送管にごみ詰り・堆積	ごみ除去・清掃	復旧			0	0	◎	臨時対応	5/6復旧(08049を含みます)
4	5	6	火		○	5079	高浜町	その他		ごみ詰り	C	現場	輸送管にごみ詰り・堆積	ごみ除去・清掃	復旧			0	0	◎	臨時対応	5/17復旧(05069を含みます)
5	6	9	月		○	3021	浜風町	その他		浸水	C	現場	輸送管に水浸入	排水作業	復旧			0	0	—	臨時対応	7/9復旧(その他0300系統を含みます)
6	11	8	土		○	5079	高浜町	その他		ごみ詰り	C	現場	輸送管にごみ詰り・堆積	ごみ除去・清掃	継続			0	0	◎	臨時対応	#05059、#05069投入口を含みます
7	11	8	土		○	5099	高浜町	その他		ごみ詰り	C	現場	輸送管にごみ詰り・堆積	ごみ除去・清掃	復旧			0	0	◎	臨時対応	11/17復旧

レベル	作業目安
A	センターの遠隔操作で復旧したもの
B	現場での状況確認や作業をして工数480人分以内に復旧したもの
C	復旧に工数480人以上費やしたもの及び重大なトラブルに発展するものorしたもの
?	上記以外の事例で判定が難しいもの

令和 7 年度 パイプライン運転報告(利用者起因)分析と提案

ゴミ収集パイプライン利用者の会 委員長 山口能成

1. 全体結論

令和 7 年度の利用者起因トラブルは 22 件でした。しかし、内容を分析すると、単純な「住民マナー問題」と片付けるべきではなく、以下の 3 つの特徴があります。

1. 「カギ問題」が最も多い。
2. 「無理な投入・大型ごみ投入」が繰り返されている。
3. 一部は設備老朽化や投入口構造とも関係している。

特に重要なのは、利用者起因は年間 22 件(8% 全体は 290 件)であり、以前の分析でも示されているように、パイプライン全体の障害件数と比較すると限定的である点です。したがって、現在のパイプライン障害の主因は、利用者よりも設備老朽化側に移行している可能性が高いと考えられます。

2. 利用者起因トラブルの分類

分類	件数	割合	特徴
カギ異常	8 件	36%	カギ穴が「開」の状態に固着
ごみ詰まり・押し込み	8 件	36%	無理な投入・押し込み
大型ごみ・異物投入	6 件	28%	衣類・段ボール・アルバム等
合計	22 件	100%	

3. 特徴分析

① 最多は「カギ問題」

年間 8 件発生しています。内容はほぼ共通しており、

- ・ カギ穴が「開」の位置で止まる
- ・ カギが回らない
- ・ 正しい位置に戻されていない

というものです。これは単純なマナー問題だけでなく、

- ・ 高齢化
- ・ 操作方法のわかりにくさ
- ・ カギの劣化(突起の摩耗)

など、複合的な問題の可能性があります。特に注目すべき点は、復旧作業そのものは 5～10 分程度が多く、重大障害ではないことです。つまり、利用者教育と表示改善で比較的減らせる可能性があります。

② 「押し込み投入でパイプラインが停止」が新たな問題

次に多いのが、バケットへのごみ押し込みです。

具体例

- ごみを押し込んで投入
- バケツ下にごみ詰まり
- バケツが開かない

などです。

また、利用者側から見ると、「入らないが無理に押し込めば入る」という心理が働いている可能性があります。

この問題は単なる注意喚起だけでは限界があります。むしろ、

- 投入口容量
- バケツ構造
- 投入禁止物の視覚表示

など、人間行動を前提とした設計改善が必要な段階に来ていると考えます。

③ 大型ごみ・異物投入

以下のような投入が確認されています。

- スキーウェア
- 衣類
- 新聞紙の束
- 段ボール
- 木製おぼん
- アルバム

特に段ボールや衣類は、弁への噛み込みを発生させています。これは、「燃やすごみ」と「資源物」の境界認識が曖昧になっていることを示しています。特に紙資源問題は今後重要になります。

現在のパイプラインは、本来「大量の紙資源」を流す設計ではありません。しかし、実際には、段ボールや紙束投入が発生しています。したがって今後は、「紙資源をどう地域で分別・回収するか」が、パイプライン延命にも直結する課題になります。

4. 地域別傾向

地域	件数
若葉町	6 件
高浜町	5 件
陽光町	5 件
新浜町	2 件
緑町	2 件
浜風町	1 件
海洋町	1 件

若葉町・高浜町・陽光町に集中しています。ただし、これは「住民の質」の問題ではなく、

- 投入口数

- 人口規模
- 利用頻度
- 高齢化率
- 管理体制

などの影響を受けるため、単純比較は危険です。

5. 作業コスト分析

22 件対応の合計労務費は約 3 万 1500 円でした。1 件あたり平均:約 1430 円
 しかしながら、パイプラインが閉栓した時のリカバリー費用は数百万かかったと考えられ、
 全体維持費約 2 億円規模から見ると、大きな問題と考えられます。また、利用者起因ではない設備老朽化障害の増加しており、この点は、今後の議論で非常に重要になります。

6. 今後の対策提案

① カギ操作改善

- 「開・閉」の大型表示
- 多言語表示
- 色分け・視認性向上

② 無理な投入防止

- 「押し込まない」表示
- 写真付き禁止例表示
- 満杯時の対応案内

③ 紙資源対策

- 段ボール・新聞束投入禁止周知
- 地域資源回収(再生資源集団回収制度)との連携強化

7. 短期賃貸住宅と外国人対応問題

この問題は単純な「外国人問題」ではなく、

- 短期居住化
- 多言語対応不足
- 退去時大量廃棄
- 管理責任の曖昧さ

など、「居住構造の変化」の問題として整理する必要があります。

実際に、

- 衣類
- 段ボール
- 木製品
- 新聞束

など、引越し時に発生しやすい廃棄物による障害が確認されています。特に一部では、大量投入によってパイプラインが停止し、数百万円規模の復旧費用が発生した重大事故も発生しています。

そのため対策として、下記の3つの提案を行います。

① 入居・退去時説明

不動産会社や管理会社を通じて、多言語でルール説明を行う。

② 投入口表示改善

段ボール・衣類・布団等を「絵」で禁止表示する。



ごみ収集所に掲げられた4カ国語の看板=埼玉県川口市

(参考:総務省は今年度から「多文化共生推進事業」として外国人との「秩序ある共生社会」実現に向けた環境整備の一環として、自治体が外国人に対しごみの分別など地域社会のルールに習熟する場を設けたり、必要な日本語指導を行ったりする経費の半額を、国が特別交付税で負担する。)

③ 所有者責任の整理

賃貸オーナーや不動産会社も含めた責任分担を明確化する。

重要なのは、

- 日常的小規模トラブル
- 高額な重大停止事故
- 老朽化による設備障害

を分けて分析することです。

現時点では、老朽化が最大課題ですが、一方で、短期居住化や外国人対応不足による重大事故リスクも増加しており、今後の重要課題になりつつあります。

以上